



旅が変わる。あなたが変わる。世界最大級 旅の祭典

開催レポート

ツーリズムEXPOジャパン2019 [大阪]

2019 10/24(木)～27(日) インテックス大阪 / ハイアットリージェンシー大阪

私の旅は、次のステージへ。



大阪・関西に
初上陸!

世界体験。

[来場者数] 合計 **151,099人** [出展者数] 世界 **100** 力国・地域 / 国内 **47** 都道府県 / **1,475** 企業・団体

10月24日(木) / 商談・業界日 **19,933**人 10月26日(土) / 一般日 **51,173**人

10月25日(金) / 商談・業界日 **28,375**人 10月27日(日) / 一般日 **51,618**人

【主催】公益社団法人 日本観光振興協会 / 一般社団法人 日本旅行業協会 (JATA) / 日本政府観光局 (JNTO)



ツーリズムEXPOジャパン 2019 大阪で初開催し151,099人来場、 商談件数過去最高に

公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会 (JATA)、日本政府観光局 (JNTO) は2019年10月24日 (木) から、「ツーリズムEXPOジャパン (TEJ) 2019 大阪・関西」をインテックス大阪で開催。東京から会場を移し、初めての大阪開催となった今回は、国内47都道府県、世界100カ国・地域から過去最高の1,475 (前年比102%) の企業・団体が出展し、会期中の来場者は4日間合計で151,099人を記録しました。

10月24日 (木)、25日 (金) の業界日は、建築家の安藤忠雄氏が基調講演に登壇。19カ国の観光大臣、トップリーダーが出席した第3回TEJ観光大臣会合では、「人と文化による地域活性化」をテーマに各国の取り組み事例の紹介が行われたほか、テーマ別のシンポジウムは、海外旅行、デジタルマーケティングに加え、大阪・関西エリアにおけるキラーコンテンツであるエンターテインメントに焦点を当てたシンポジウムが行われました。また、観光産業の発展、成長に貢献する取り組みを評価するジャパン・ツーリズム・アワードの表彰式、関係者交流プログラムWELCOME RECEPTIONが行われました。

商談会は事前アポイントメント制の精度を高めたほか、スピードネットワーキングを導入し、商談件数は前年比12%増の8,392件となりました。

10月26日 (土)、27日 (日) の一般日には、「私の旅は、次のステージへ。」のテーマに沿った大阪・関西らしさ満載の出展ブースをはじめ、「IRゲーミングEXPO2019」での疑似カジノ体

験や、VRやAR といった最新技術を駆使した旅の疑似体験など、時代とともに進化するツーリズムのカタチで来場者を魅了し、好評を博しました。

来年の「ツーリズムEXPOジャパン2020」は沖縄 (沖縄コンベンションセンターほか周辺施設) で初開催します。オリンピック・パラリンピックで世界の注目が日本に集まる中、沖縄を国際海洋リゾートとして世界に飛躍させる機会にもつなげるべく、引き続き取り組んでまいります。



左から：日本政府観光局 (JNTO) 理事長 清野智、公益社団法人日本観光振興協会 理事長 久保成人、一般社団法人日本旅行業協会 会長 田川博己、国連世界観光機関 (UNWTO) 事務局長 スラブ・ボロリカシュウィリ氏、公益社団法人大阪観光局 会長 福島伸一氏

■ツーリズムEXPOジャパン 実績

年	2014	2015	2016	2017	2018
出展者数	世界151カ国・地域 国内47都道府県 1,129企業・団体	世界141カ国・地域 国内47都道府県 1,161企業・団体	世界140カ国・地域 国内47都道府県 1,181企業・団体	世界130カ国・地域 国内47都道府県 1,310企業・団体	世界136カ国・地域 国内47都道府県 1,441企業・団体
来場者数	9/26 (金) : 業界・プレス日 41,063人	9/24 (木) : 業界・プレス日 5,860人	9/22 (木) : 業界・プレス日 7,011人	9/21 (木) : 業界・プレス日 8,671人	9/20 (木) : 業界・プレス日 25,928人
	9/27 (土) : 一般日 61,649人	9/25 (金) : 業界・プレス日 40,622人	9/23 (金) : 業界・プレス日 42,023人	9/22 (金) : 業界・プレス日 42,057人	9/21 (金) : 業界・プレス日 40,345人
	9/28 (日) : 一般日 54,877人	9/26 (土) : 一般日 64,959人	9/24 (土) : 一般日 70,012人	9/23 (土) : 一般日 74,040人	9/22 (土) : 一般日 74,021人
	合計 157,589人	9/27 (日) : 一般日 62,161人	9/25 (日) : 一般日 66,798人	9/24 (日) : 一般日 66,809人	9/23 (日) : 一般日 67,058人
		合計 173,602人	合計 185,844人	合計 191,577人	合計 207,352人

※広報イベント JAPAN NIGHT (日本橋エリア)
一般来場者は別途15,200人



ツーリズムEXPOジャパン 2019 [大阪]

4つの事業

世界のトップリーダーが集結、過去最高の19カ国・4団体から24名が参加!

UNWTO (国連世界観光機関)、WTTC (世界旅行ツーリズム協議会)と連動した観光大臣会合と基調講演

① ツーリズムEXPOジャパン2019 フォーラム&セミナー

出展者のビジネス効果を追求する展示商談会を2日間開催、スピードネットワーキングも新設!

展示会では国内・訪日、海外ともテーマ別観光エリアを強化

② 展示商談会

会期中の商談件数8,392件 (前年比12%増) / 展示会出展小間数 : 1,985小間

国土交通大臣賞、観光庁長官賞、学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワードを新設! 応募総数209件

③ ジャパン・ツーリズム・アワード

TEJ出展者、セラー・バイヤー、VJTMバイヤー、業界関係来賓のビジネス創出の場

大阪・関西らしさを演出し、ネットワーキングを強化!

④ WELCOME RECEPTION

相乗効果を生み出すフェア in フェア

観光ビジネスを支える技術・サービスが集結!

インバウンド・観光ビジネス総合展2019
(共催: 日本経済新聞社)

日本版IRの未来を見据え、初開催!

IRゲーミングEXPO 2019
(主催: IRゲーミングEXPO実行委員会)

PICK UP!

VJTMとの合同開催およびIB展、IR展のフェア in フェアで日本の旅行業界一丸となつての“世界最大級 旅の祭典”を実現!

ツーリズムEXPOジャパン (TEJ) と合同開催されているのが、日本政府観光局 (JNTO) 主催の「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート (VJTM)」です。これは、海外の訪日旅行取扱旅行会社等と日本全国の観光関係事業者が一堂に会し、さまざまなインバウンド関連ビジネスを創出する商談会。初の大阪開催となったVJTM2019では、独自のマッチングシステムを活用し、バイヤーとセラー双方のニーズに沿った商談をアレンジ。国内外の訪日旅行関係団体や企業など約700の企業・団体が一堂に会し、13,680件の商談が行われました。

また、TEJ2019では、フェア in フェアとして昨年に引き続き「インバウンド・観光ビジネス総合展 (IB展)」が併催されたほか、新たに「IRゲーミングEXPO (IR展)」も同時開催され、“世界最大級 旅の祭典”にふさわしいイベントとなりました。



VJTM 2019会場内と商談の様子

開会式／ウェルカム・スピーチ

10月24日(木) 12:30~12:45
ハイアットリージェンシー大阪 3階
リージェンシーボールルームBCD

公益社団法人 日本観光振興協会 会長 山西健一郎
国土交通省観光庁 長官 田端浩氏
国連世界観光機関 (UNWTO) 事務局長
ズラブ・ポロリカシュヴィリ氏

大阪から問うツーリズムの新未来 「持続可能な発展の為に、今こそ観光の役割を果たす！」をテーマに開催

初日の開会式では、主催者を代表して日本観光振興協会の山西健一郎会長が「大阪はG20が開催され、2025年に万博も控える、最も勢いがある地域のひとつ。開催地の熱い支援により開会を迎えることができたことに感謝を申し上げ、本イベント全ての事業を通じてツーリズムの持つ力と責任を提案するとともに、新しいビジネスの契機としていただきたい」と挨拶した。

続いて来賓を代表し祝辞に立った田端浩観光庁長官は、「観光は経済だけでなく、社会共生、環境保護、文化、平和、安全に大きく貢献する」と言及。2018年の訪日外国人消費額が産業別で自動車輸出額に次ぐ規模になったと紹介し、「インバウンドの拡大とともに、日本人も積極的に世界に出かけ、双方向交流によ

り相互理解を深め、真に開かれた国を目指すことが重要」と述べた。

また、ウェルカム・スピーチに登壇したUNWTOのポロリカシュヴィリ事務局長は、新しい潮流として2020年は農村を舞台に地域資源を活用し余暇活動を行う「ルーラル & エコ・ツーリズム」が重要になるとし、「TEJ2020が自然豊かな沖縄で開催されるのは偶然ではない。大阪の経験も踏まえながら、さまざまな議論を深めていきたい」と述べた。

【登壇者】

ご来賓：国土交通省観光庁 長官 田端浩氏／国連世界観光機関 (UNWTO) 事務局長
ズラブ・ポロリカシュヴィリ氏／公益財団法人 大阪観光局 会長 福島伸一氏
主催者：公益社団法人 日本観光振興協会 会長 山西健一郎／一般社団法人 日本旅行業協会 会長 田川博己／日本政府観光局 (JNTO) 理事長 清野智

基調講演

10月24日(木) 13:30~14:25
ハイアットリージェンシー大阪 3階 リージェンシーボールルームBCD

テーマ 心に残る旅 安藤 忠雄氏 建築家

基調講演に登壇したのは、世界的な建築家として著名な安藤忠雄氏。グローバル化が進む国際社会で観光産業の重要性が増すなか、大阪で生まれ育った同氏は建築の領域で考え続けてきた、これからの都市のあり方について提言した。

1965年、日本で海外旅行が解禁となった翌年にシベリア鉄道に乗って一人で向かったヨーロッパの旅で、価値観が大きく変わったという同氏。世界の建築に常に刺激を受けて作品に昇華させてきた安藤氏は、「まちを元気にするのは必ずしも経済の力だけではない」と指摘する。講演でその一例を挙げたのは、ニューヨークだ。高架鉄道の廃線を緑化して空中庭園として市民に開放するなど、世界では、「あるものを生かし、歴史あるまちから新しい魅力を生かしたまちづくりへの取り組みが成果をあげてきた」と説く。自身の健康管理にも触れながら、「前に動くためにエネルギーを注ぎたい。旅は力になる原動力だ」と力を込めた。

「ツーリズムEXPOジャパン」初となった大阪の地については、「大阪は昔から“商人のまち”として市民主導型のまちづくりを行っている。民間の寄贈や協力によってつくられたもの

が多く、先人たちの高い公的精神によるものだ」と言及。さらに、2025年の万博開催に向け、「かつての賑わいを取り戻し、社会の未来のためには、緑あふれる自然とともに、何よりも子どもたちの元気が重要だ」と強調した。

安藤氏は最近、活字離れが問題視されている大阪の子どもたちのための図書館「こども本の森 中之島」の2020年3月オープンに向けた施設計画にも携わっている。「かつての活力を思い起こさせるような、“にぎわいの遺伝子”を受け継いだ都市空間が生まれつつある。一人でも多くの子どもたちに、豊かな創造の芽を育んでもらえることが、日本の観光産業、そして未来につながる」と話した。



Photo by 開野欣次



第3回 TEJ観光大臣会合

10月24日(木) 15:45~17:45
 ハイアットリージェンシー大阪 3階
 リージェンシーボールルームA

In collaboration with



共催:

テーマ 人と文化による地域活性化

過去最高の19カ国・4団体から24名が参加
 —観光による地域活性化の事例を共有

一昨年、昨年に続いて第3回TEJ観光大臣会合が開催され、19カ国の観光大臣・観光行政トップと、国連世界観光機関（UNWTO）、世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）、太平洋アジア観光協会（PATA）、アドベンチャートラベル・トレード・アソシエーション（ATTA）の4国際観光組織の代表5名の計24名が一堂に会した。

参加国は昨年の13カ国より6カ国増と過去最高となり、日本からは田端浩観光庁長官が登壇した。モデレーターはメンディラッタ氏が務め、今回のテーマについて各国から取り組み事例の紹介が行われた。WTTCのマンゾ氏は「観光産業は全世界のGDPの約10%を生み出しているが、この数字を当然と考えず今後も官民を超えた協力が必要」と語り、UNWTOのポロリカシュヴィリ氏は最後に「今回の会合を受け、UNWTOでは来年から地域観光を促進するルーラル&エコ・ツーリズムのプロモーションに力を入れていきたい」と語った。



モデレーターズアイ



困難な状況での観光の力を考える

アニータ・メンディラッタ&アソシエイツ 創設者 兼 代表取締役社長
アニータ・メンディラッタ氏

観光大臣会合は1回目がメキシコ大地震、2回目はカリブのハリケーン、そして今回は日本の台風と、開催時は常に世界各地の災害と隣り合わせにあった。こうした状況の中では、国同士や官民など、あらゆる連携が一層求められる。

今回は「人と文化」を中心にどう地域を活性化できるかというテーマを掲げているが、好調な時だけでなく、そうした困難な時期にも、観光をどのように活用していけばいいのか、各国の経験を共有する良い機会となった。

UNWTO世界観光倫理憲章署名式 新たに6社・団体が署名

UNWTO（国連世界観光機関）と観光庁が協力し、今年も「世界観光倫理憲章署名式～民間部門における誓約～」が開催された。

新たに一般社団法人日本旅館協会・株式会社西村屋・株式会社ピッキオ・株式会社滝の湯ホテル・鶴雅ホールディングス株式会社・株式会社湯元館の6社・団体が本誓約に署名し、日本の署名団体の合計は5団体15社となった。



ノートルダム・ド・パリ 復興キャンペーン贈呈式 在日フランス大使館へ贈呈

日本旅行業協会（JATA）が2019年4月に火災で被害を受けた世界遺産のパリ・ノートルダム大聖堂の復興支援のため、業界を挙げて行っているキャンペーンで集まった義援金（4～9月：2,034,500円）を在日フランス大使館に贈呈する贈呈式が10月24日に開催された。

フランス観光開発機構 総裁のカロリーヌ・ルブーシェ氏とパリ地方観光局 会長のエリック・ジュヌメートル氏は「日本の皆様がフランスの歴史遺産に強い関心を寄せていただいていることに改めて感謝します」などと謝意を述べた。



テーマ別シンポジウム

10月25日(金) 10:00~18:00 インテックス大阪 センタービル2階 国際会議ホール

デジタルマーケティング・シンポジウム

10:00~12:00

テーマ **観光デジタルマーケティング：活用事例から考える今と未来**

AIボットからスーパーアプリまで、観光での活用事例から未来を展望

「トラベル×デジタル」をテーマに、第一線で活躍する4人の登壇者が、それぞれの立場から知見を披露。ユー・エス・ジェイ (USJ) の金澤氏は、ソーシャルメディア・マーケティングでは「消費者をよく知ることが出発点。まず誰を相手に、何を届けるのかの定義に、時間と手間をかけて」とアドバイス。世界のデジタル最新事情に詳しいベンチャーリパブリックの柴田氏は、OTAだけでなく「WeChatなどスーパーアプリやGoogleの動きを見逃すな」と訴えた。

AI (人工知能) を使ったチャットボットによる多言語サービスを展開しているピースポークの綱川氏は、「アンケート収集や災害対策の分析など、想定していなかった新しい活用方法が広がっている」とチャットボットの大きな可能性を披露。日本政府観光局 (JNTO) の亀山理事長代理は、「SNSなどから集めたデータをもとに既に日本に関心のある人に対して広告をターゲット配信することで実際の購買につながる可能性を高めることができる」との見方を示した。

モデレーター: 鶴本 浩司氏 (トラベルボイス株式会社 代表取締役社長CEO)
パネリスト: 金澤 亮氏 (合同会社ユー・エス・ジェイ セールス&アライアンスマーケティング部 部長)
 柴田 啓氏 (株式会社ベンチャーリパブリック 代表取締役社長)



鶴本 浩司氏



金澤 亮氏



柴田 啓氏



綱川 明美氏



亀山 秀一

綱川 明美氏 (株式会社ピースポーク 代表取締役)
 亀山 秀一 (日本政府観光局 (JNTO) 理事長代理)

海外旅行シンポジウム

13:00~14:30

テーマ **インバウンド4000万人時代の海外旅行市場はどうなる ~関西国際空港の強み活かして新たな商機を~**

ツーウェイで需要拡大、関西空港に求められる地域ネットワーク

インバウンドとアウトバウンドが共に成長する日本のツーリズム。海外旅行市場は史上最高となった2018年に続き、2019年は観光産業の悲願だった2000万人達成が間近となっている。基調講演に登壇した関西エアポート株式会社の山谷氏は、関西空港が国際的に開かれた空港として認知される一方で、2018年に発生した台風の被害を振り返りながら、「関西空港は誕生以来、我が国の国際航空輸送網の拠点となる空港として発展してきたが、空港として安全性、地域とのネットワークを築いて国内外のお客様をお迎えするのが私たちの責務」などと話した。

日本がアウトバウンドの活性化を模索する一方で、近隣諸国でも観光ビジネスが活発化している。関西経済連合会理事の井上氏は「ムスリムをはじめ、さまざまな顧客層への対応が双方向ツーリズムの活性化の鍵になる」と述べた。また、フィンエアー日本支社長の永原氏は「日本路線の機動性は高く、アジアを含めたグローバルネットワークの連携も図りやすい」と日本の地の利を評価した。

日本の海外旅行の発展については、メジャーデスティネーションだけでなく、さまざまなエリア開拓も不可欠となっている。JTB執行役員の遠藤氏は「ヨーロッパでさえ、未開拓で挑戦できる余地がある。ネットによる旅行会社離れが指摘されるが、顧客との対応にはヒューマンタッチが求められる部分が多い」と旅行店舗生き残りの一策を示唆。初の関西開催で語られた日本の海外旅行の今後について、モデレーターを務めたJTB総合研究所の黒須氏は、「アジアビジネスを重視しつつ、次の世代へ魅力をつなぐことを探りたい」などとまとめた。

基調講演

山谷 佳之氏 (関西エアポート株式会社 代表取締役社長CEO)

パネリスト: 遠藤 修一氏 (株式会社JTB 執行役員 個人事業本部 海外仕入商品事業部長)
 永原 範昭氏 (フィンエアー 日本支社長)
 井上 剛志氏 (公益社団法人 関西経済連合会 理事・国際部長 アジア・ビジネス創出プラットフォーム管轄)

パネル・ディスカッション

モデレーター: 黒須 宏志氏 (株式会社JTB総合研究所 研究理事)



山谷 佳之氏



黒須 宏志氏



遠藤 修一氏



永原 範昭氏



井上 剛志氏

テーマ エンターテインメントで 地域を元気に!

継続的な取り組みと地域住民との共生で未来を見据える目線を

冒頭で松本大学名誉教授の佐藤氏がラグビーのW杯を例に出し、「外国人を感動させたのは、日本人との触れ合いだった。人が主役のエンターテインメントは、地域活性化の主要素になり得る」と語り、ディスカッションをスタートさせた。

最初にパネリストの4人が各自の事例について説明。宝塚歌劇団理事長の小川氏は歌劇団が宝塚市民から「まちの財産であり魅力」と評価されていることなどを紹介した。三重県伊賀市長の岡本氏は、忍者の聖地とされる伊賀市で忍者を最前面に出したプロモーションについて「先人が残してくれたものを生かして将来の財源として残す」という市の姿勢を強調した。

ディスカッションの締めくくりでは、パネリストがエンターテインメントを地域活性化に活かすヒントを提案。吉本興業代表取締役副社長の奥谷氏は「5Gの時代になれば学ぶ機会において地域差はなくなる。特に地元の才能に賭けるべき」との持論を展開。韓国観光公社東京支社長の鄭氏は「周年行事とエンターテインメントを掛け合わせるなど、複合的に考えてトライすることが地域活性化につながる」と提案した。

- モデレーター:** 佐藤 博康氏 (松本大学 名誉教授)
パネリスト: 小川 友次氏 (宝塚歌劇団 理事長)
 奥谷 達夫氏 (吉本興業株式会社 代表取締役副社長)
 鄭 辰洙氏 (韓国観光公社 東京支社長)
 岡本 栄氏 (三重県 伊賀市長)



佐藤 博康氏



小川 友次氏



奥谷 達夫氏



鄭 辰洙氏



岡本 栄氏

10月25日(金) 16:00~18:00 インテックス大阪 6号館 5階ホールG

令和元年度(第19回)全国産業観光フォーラム

- 主催: 全国産業観光推進協議会・公益社団法人日本観光振興協会
- 後援: 経済産業省・国土交通省観光庁

テーマ 産業観光のビジネスモデルについて

基調講演と第13回産業観光まちづくり大賞表彰式を開催

冒頭、全国産業観光推進協議会の須田会長より「産業観光において、教育と観光の連携を重点項目と考えている」と方針が示された。

基調講演は、東京大学大学院経済学研究科教授で2019年より全国産業観光推進協議会副会長を務める藤本氏。「『良い設計の良い流れ』を作る地域の産業と観光」をテーマに講演を行った。

続いて、経済産業省の野口氏、観光庁の村田氏がプレゼンターを務め、第13回産業観光まちづくり大賞表彰式が行われ、「海中熟成酒」のユニークさが評価された広田湾遊漁船組合(広田湾漁業協同組合)(岩手県)が金賞を受賞したほか、株式会社能作(富山県)、志摩市(三重県)、オタフクソース株式会社 Wood Egg お好み焼館(広島県)、武蔵野市・一般社団法人 武蔵野市観光機構(東京都)が受賞。パネルセッションでは受賞者の鍛冶川氏、北山氏、竹内氏、新本氏、関氏が各プロジェクトを紹介し、構想博物館館長の望月氏によるユーモアを交えた審査員講評で幕を閉じた。

基調講演 藤本 隆宏氏 (東京大学大学院経済学研究科 教授)

第13回産業観光まちづくり大賞表彰式

金賞: 広田湾遊漁船組合(広田湾漁業協同組合)(岩手県)

経済産業大臣賞: 株式会社能作(富山県)

観光庁長官賞: 志摩市(三重県)

銀賞: オタフクソース株式会社 Wood Egg お好み焼館(広島県)

奨励賞: 武蔵野市・一般社団法人 武蔵野市観光機構(東京都)

審査員講評 望月 照彦氏(構想博物館 館長)



藤本 隆宏氏



須田 寛氏



鍛冶川 直広氏



北山 卓司氏



竹内 千尋氏



新本 頭三氏



関 彩奈氏



望月 照彦氏

10月24日(木) 15:00~17:00 インテックス大阪 6号館5階 ホールG

第3回 地域活性化ネットワーキングフォーラム ~どこにでも観光需要はある~

● 主催:2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合

来るべき2020年に向けて各地の特色を活かした事例を紹介

2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合との連携によるフォーラムが、昨年に続いて開催された。

冒頭で同連合副会長の阪口氏は、「東京オリンピック・パラリンピック、その後の2025年大阪・関西万博開催をチャンスと捉え、日本各地に存在する地域資源の魅力を発信し、地域の活性化に繋げていくことが重要」と、熱意を語った。

その後、4市町の担当者が各地で行っている地域活性化の取組について説明した。みなかみ町の林氏は町を代表する絶景スポットの谷川岳をブランドシンボルにする事例を語り、舞鶴市の山下氏は、SDGsの考え方に沿いつつMICEや教育旅行の誘致活動について紹介した。朝来市の足立氏は、ロケ地として注目を集めている竹田城の保存と観光活用について、インフラや管理体制の整備等の課題やその取組事例を交えて紹介した。上板町の瀬部氏は、古民家再生や藍の振興、観光産業の拠点づくり等について、熱中小学校の課外活動を活用したワークショップやマルシェ等の視点を変えた取組を紹介した。

プレゼンテーション後には、参加者が各登壇者らと情報交換を行った。

登壇者: 阪口 伸六氏 (2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合 副会長・大阪府高石市長)

林 雄一朗氏 (群馬県みなかみ町)

山下 美晴氏 (京都府舞鶴市)

足立 智義氏 (兵庫県朝来市)

瀬部 昌秀氏 (徳島県上板町)



10月25日(金) 16:30~18:00 インテックス大阪 インテックスプラザ Aステージ

旅行業界研究セミナー

● 主催:一般社団法人 日本旅行業協会 (JATA) 関西支部

旅行業界目指す学生に現場の声を紹介

旅行業界を目指す学生を対象に、「旅行業界研究セミナー」が開催された。約60校の大学や専門学校から学生たちが参加。冒頭、JATA関西支部総務委員会委員長の西村氏は「旅行業界の先輩の生の声を聞いて働くイメージを持ち帰ってほしい」と挨拶した。

続いて「旅行業界の未来」と題し、JATA会長の田川博己が講演。職業としての旅行業界の未来について、「旅行業はお客様のライフスタイルを変える産業。デジタル社会においてもAI技術ではできない、まさに人間力が必要だ」とその必要性に言及。また、2030年までに全世界で18億人が動くなどのデータを示し、「旅行業は成長産業だ。国際交流がこれからの日本経済を成長させる」と強調した。

パネルディスカッションでは、関西にある旅行会社の第一線で活躍する入社2~9年目の若手社員が登壇。教育旅行、一般団体旅行、MICE、インバウンド、地域誘客、店頭販売、募集型企画旅行造成と旅行各社のさまざまな部門で働く社員で、仕事の魅力や苦勞など、それぞれの業務経験を通した本音を紹介。「お客様からの『最高の旅行だった』の一言に重労働が救われた」「同じ現場はないので日々勉強」「単に値引きするのではなく、いかに希望に合った旅行商品を開発、提案、受注するか。入札の時期は毎日が戦い」「消滅しそうな田舎町を救える仕事を誇りに思う」など、熱い思いが語られた。

講演 田川 博己 (一般社団法人 日本旅行業協会 (JATA) 会長)

パネル・ディスカッション

コーディネーター: 津留 敦徳 (一般社団法人 日本旅行業協会 関西事務局 事務局長)

登壇者: 廣幡 雄太氏 (JTB 教育旅行大阪支店 教育営業)

森満 昭次氏 (農協観光 兵庫支店 一般団体営業)

古井 夕貴氏 (東武トップツアーズ 大阪法人事業部 MICE営業)



JATA関西支部 総務委員会
西村 英哉委員長

JATA 田川 博己会長

西澤 美江氏 (南海国際旅行 インバウンド事業部 インバウンド営業)

佐藤 弘一朗氏 (近畿日本ツーリスト関西 関西地域交流部 地域誘客事業営業)

下野 佑紀代氏 (日本旅行 Tis大阪支店 店頭営業)

柴田 拓史氏 (阪急交通社 西日本営業本部 募集型企画旅行造成)

WELCOME RECEPTION

10月24日(木) 18:30~20:00 インテックス大阪 インテックスプラザ、スカイプラザ



【登壇者】

ご来賓：門 博文氏(国土交通大臣政務官)／田端 浩氏(国土交通省観光庁長官)／吉村 洋文氏(大阪府知事)／福島 伸一氏(公益財団法人大阪観光局 会長)
 観光大臣：ソナム・トプグ氏(ブータン王国 内務文化省次官)／タオン・コン氏(カンボジア王国 観光大臣)／ラニア・アル・マシャート氏(エジプト・アラブ共和国 観光大臣)／カロリーヌ・ルブーシェ氏(フランス共和国 フランス観光開発機構 総裁)／ジョルジョ・バルムッチ氏(イタリア共和国 イタリア政府観光局 会長)／エドモンド・パートレット氏(ジャマイカ 観光大臣)／ダリウス・モルクヴェーナス氏(リトアニア共和国 リトアニア観光開発公社 ディレクター)／アサッド・リーザー氏(モルディブ共和国 観光副大臣)／ツェレンバト・ナムスライ氏(モンゴル国 自然環境・観光大臣)／オウン・マウン氏(ミャンマー連邦共和国 ホテル観光局)／ベルナデット・ロムロ・プヤット氏(フィリピン共和国 観光大臣)／ママロコ・トライボーサ・クバインクバネ氏(南アフリカ共和国 観光大臣)／エリック・ヤコブ氏(スイス連邦 経済・教育・研究省 対外経済庁 次長 経済促進本部長)／イザベル・ヒル氏(アメリカ合衆国 米商商務省 ナショナルトラベル&ツーリズムオフィス ディレクター)／ウルグベック・アザモフ氏(ウズベキスタン共和国 観光開発国家委員会 副委員長)／レ・クアン・トゥン氏(ベトナム社会主義共和国 文化スポーツ観光副大臣)
 国際観光機関：スラブ・ポロリカシュヴィリ氏(国連世界観光機関 (UNWTO) 事務局長)／ジウ・シャンジョン氏(国連世界観光期間 (UNWTO) 上級部長)／ウォン・スンファ氏(太平洋アジア観光協会 (PATA) 副会長)／シヤン・ストウエル氏(アドベンチャートラベル・トレード・アソシエーション (ATA) CEO)／グロリア・ゲバラ・マンゾ氏(世界旅行ツーリズム協議会 (WTTC) 理事長 兼 CEO)
 アニータ・メンディラッタ氏(アニータ・メンディラッタ&アソシエイツ創設者 兼 代表取締役社長 UNWTO事務局長スペシャルアドバイザー)
 協賛：三宮 維光氏(株式会社ジーシービー 代表取締役兼専務執行役員)／山谷 佳之氏(関西エアポート株式会社 代表取締役社長 CEO)／ロバート オフマン氏(グアム政府観光局理事、文化遺産委員会副会長)／植木 義春氏(日本航空株式会社 代表取締役会長)／志岐 隆史氏(ANAホールディングス株式会社 代表取締役 副社長 執行役員)／来島 達夫氏(西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長)／角 和夫氏(阪急阪神ホールディングス株式会社 代表取締役会長 グループCEO)／南浦 彰氏(近鉄グループホールディングス株式会社 執行役員)
 主催者：山西 健一郎(公益社団法人日本観光振興協会 会長)／田川 博己(一般社団法人日本旅行業協会 会長)／清野 智(日本政府観光局 (JNTO) 理事長)

観光先進国へ突き進む日本と世界の関係者が交流

TEJ2019に参加した関係者、VJTMバイヤーが一堂に会したWELCOME RECEPTIONでは、大阪・関西で初開催ということで、大阪府の支援によるだんじり展示、河内音頭が演奏されると大きな踊りの輪ができた。参加者間の交流も積極的に行われ、有意義な時間となった。

冒頭ではJNTOの清野智理事長が、今年の豪雨災害などに対する世界各地からの支援に対して謝意を述べ、「G20サミットや2025年の大阪万博など、国内外での注目度が高まっている」などと語り、初の大阪開催の実現に尽力した人たちへの感謝の意も述べた。

来賓として挨拶した門博文国土交通大臣政務官は、「訪日外国人旅行者数は2019年も堅調に推移している。観光先進国としての発展に尽力したい」と語った。初開催となった大阪を代表し、吉村洋文大阪府知事は、「今、大阪には追い風が吹いている。今後も多くの人に大阪を訪れてもらい

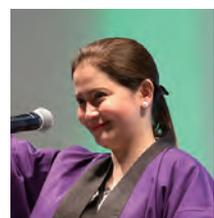


日本政府観光局 (JNTO) 理事長 清野智 国土交通大臣政務官 門博文氏 大阪府知事 吉村洋文氏



たい」などと話し、TEJ2019を契機とする観光客増への期待を語った。

また、WELCOME RECEPTIONにメッセージを寄せた菅義偉内閣官房長官は、「観光は地方創生の柱であり、成長戦略の切り札と位置づけている」と強調した。乾杯の音頭をとったフィリピンのベルナデット・ロムロ・プヤット観光大臣は、ボラカイ島のリハビリプログラムの成果を強調しつつ、「我々は競合である以前に、観光に携わるパートナーだ」と呼びかけた。



フィリピン共和国 観光大臣 ベルナデット・ロムロ・プヤット氏





JAPAN
TOURISM
AWARDS

第5回 「ジャパン・ツーリズム・アワード」



10月24日(木) 12:45~13:30
 ハイアットリージェンシー大阪
 リージェンシーボールルームBCD
 主催：公益社団法人 日本観光振興協会
 一般社団法人 日本旅行業協会
 日本政府観光局 (JNTO)
 協賛・副賞提供：株式会社ジェーシービー



株式会社百戦錬磨

初の国土交通大臣賞は百戦錬磨「『農泊』と『世界』をつなぐ地域活性化サービス」 審査委員長の本保氏は「DMO、デジタル活用が今後の成否握る」と総括

5回目となる今年、初めて設定されたのが「国土交通大臣賞」と「観光庁長官賞」。審査委員長の本保芳明氏は「新たな節目の年になった。これまでの5年間のアワードを俯瞰すると、インバウンド対応、持続可能な観光への取り組みが大きな潮流になっている。DMOの存在、デジタル活用がこれからの日本の観光産業の成否を握るだろう」と総括した。

そんな国土交通大臣賞を受賞したのは百戦錬磨の「『農泊』と『世界』をつなぐ地域活性化サービス」。訪日客を対象とした新しい宿泊スタイルの提案が、地方誘客の切り札として評価され、同社の上山康博代表取締役社長は、「遊休資産を宿泊施設として提案しながら、日本ならではの文化体験、非農家を含む農村地域の人々との交流を創出していきたい。サイトを通じて集客することで、農村など

日本のオフラインをオンラインにするのも事業の本質である」と語った。観光庁長官賞には、佐賀嬉野バリアフリーツアーセンターの「嬉野温泉のバリアフリー化は第5段階へ～民間救急との連携～」をはじめ、国内・訪日領域2団体、海外領域1団体が選出された。

また、今回新たに「学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード」が創設され、19名の学生審査員により株式会社エイチ・アイ・エスの「子ども達の未来の可能性を広げよう！カンボジアの小学校で課外授業！子ども達と学び合う旅」が選ばれた。

なお、応募件数は2018年を下回ったものの、209件（国内・訪日領域174件、海外領域35件）で、国内外から優れた取り組みの応募があった。インバウンドに加え、インフラツーリズム、ナイトエンターテインメント、多言語対応のデジタル活用など、新規の活動が目立った。



国土交通大臣賞

国内・訪日領域／ビジネス部門

- 株式会社百戦錬磨
「農泊」と「世界」をつなぐ地域活性化サービス



観光庁長官賞

国内・訪日領域／地域部門

- 佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター
嬉野温泉のバリアフリー化は第5段階へ～民間救急との連携～(UT)
- 一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー
聖地・熊野における地域ぐるみの新しい観光モデルへの挑戦

海外領域／地域部門

- パラオ政府観光局
世界初の環境保護誓約「パラオプレッジ(誓約)の創造」(ET)



エクセレントパートナー賞

海外領域／地域部門

- フィリピン観光省
ボラカイ島の復活
ツーリズムの持続的発展に向けて(ET)



学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード

海外領域／ビジネス部門

- 株式会社エイチ・アイ・エス
子ども達の未来の可能性を広げよう！
カンボジアの小学校で課外授業！
子ども達と学び合う旅



DMO推進特別賞

国内・訪日領域／地域部門

- 一般社団法人大雪カムイミンタラDMO
新たなスノーリゾートの形 都市と自然を活用した「都市型スノーリゾート」の取り組み
- 一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー
聖地・熊野における地域ぐるみの新しい観光モデルへの挑戦
※観光庁長官賞と同時受賞



デジタル活用特別賞

国内・訪日領域／ビジネス部門

- ユーエム・サクシード株式会社
GPS城めぐりアプリを活用した「城おこし」プロジェクト(DT)
- SoundUD推進コンソーシアム
音のユニバーサルデザイン化社会実現に向けた取組(UT)(DT)
- ソフトバンク株式会社
地域イベントと連動した多言語観光クラウドサービス「Japan2Go!」の活用と動態分析事業(DT)



UNWTO倫理特別賞

国内・訪日領域／地域部門

- 佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター
<2年連続>
嬉野温泉のバリアフリー化は第5段階へ～民間救急との連携(UT)
※観光庁長官賞と同時受賞
- 国内・訪日領域／ビジネス部門
- 有限会社屋久島野外活動総合センター
屋久島におけるエコツーリズムの推進(ET)



佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター



一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー



パラオ政府観光局



フィリピン観光省



株式会社エイチ・アイ・エス



有限会社屋久島野外活動総合センター



入賞

国内・訪日領域 ビジネス部門 19団体

アルパイン・ツアー・サービス株式会社 東北の高校生
の富士登山／株式会社ケアアテンド Tetto Me バ
リアフリーでかなえる南の島での特別な日(UT)／株
式会社ロボットレストラン インバウンド集客強化に
よる、地域活性化(NE)／株式会社エイチ・アイ・エ
ス 旅リハ沖縄!4日間(UT)／株式会社JTBコミュニケー
ションデザイン Revolutionary New Drumming
Entertainment in Tokyo万華響(NE)／ANAセル
ス株式会社 ふれあいウォーク(2Wayツーリズム推
進プロジェクト)／KANSAI ONE PASS共同事業体
訪日外国人旅行者向け関西統一交通バス「KANSAI
ONE PASS」の販売／東武鉄道株式会社 ムスリ
ム旅行者の誘致・受入れに向けた各種取組／株式会
社サムライブロデューズ 十勝ナイトリパークルー
ジング／一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン 全国サ
イクルツーリズムプロジェクト「ソール・ド・ニッポン」／
日本航空株式会社 介護予防チャーターツアー／一
般社団法人アニメツーリズム協会 日本のアニメ聖
地88の選定とアニメツーリズムの推進／観光予報プ
ラットフォーム推進協議会 観光予報プラットフォーム
による地域観光関係者を対象にしたマーケティング
支援(DT)／株式会社自遊人 地域ブランドを創出す
るメディア型ホテル「里山十帖」／三井不動産株式会
社 「水戯庵」における伝統芸能の魅力発信につ
いて(NE)／西日本旅客鉄道株式会社 TWILIGHT

EXPRESS 瑞風と沿線地域の繋がり(鳥根県雲南市
の事例)／広島県夜の魅力づくり協議会 外国人観光
客向け夜神楽公演「An Evening of Kagura」(NE)
／株式会社JTB 大阪の文化を乗せて走るエンター
テイメントお笑いバス「こてこて号」／株式会社フジ
コエ 日本一長い歩行者専用吊橋「三島スカイウォ
ーク」(IT)

国内・訪日領域 地域部門 17団体

下呂市エコツーリズム推進協議会 エコツーリズムと
DMOの融合「E-DMO」の取り組み(ET)／湯田ダムピ
ジョン推進協議会 湯田ダム(錦秋湖)を活用した地
域活性化(IT)／岩手県二戸市 地域の誇り「宝」を基
盤に、次代に「つなげ」ていく「にのへ型テロワール※
プロジェクト」活動を展開し、「二戸ブランド」創造を進め
る「生産地域型観光推進のまちづくり」の取り組み／佐
賀県フィルムコミッション 海外映像作品撮影誘致を
きっかけにした佐賀県の認知度向上と交流拡大施策
について〜フィリピンにおける佐賀県の取組み〜／愛媛
県 インバウンド誘客促進を核とした愛媛県における
デジタルプロモーション改革(DT)／本州四国連絡高
速道路株式会社 世界最大の吊橋を観光資源として
活用する取組(IT)／国立大学法人信州大学・一般社
団法人ata Alliance バリアフリー化が困難な大自
然への挑戦!「大自然を車いすユーザーとその家族や仲
間と一緒に楽しむ」産学官が協働した環境創り(UT)
／富士箱根ゲストハウス 地域ぐるみで訪日客を歓迎
する「もてなしの心」の普及・啓発活動／一般社団法人
山形バリアフリー観光ツアーセンター 世界一自由な
空へ〜つばさへ乗って行こう〜(UT)／スタービレッジ
阿智誘客促進協議会 スタービレッジ阿智 日本一の

星空の村／沖縄県／一般財団法人沖縄観光コンベン
ションビューロー 観光危機管理体制運用図上訓練／
一般社団法人相海海女文化運営協議会・海島遊民くら
ぶ(有限会社オズ) エコツーリズムと海女文化の融
合〜女性のパワーで持続可能な地域へ〜(ET)／一般
社団法人せとうち観光推進機構 瀬戸内デスティネー
ションマーケティング(DT)／首都圏外郭放水路利活
用協議会・東武トップツアーズ株式会社 官民協働に
よる「首都圏外郭放水路」見学会(IT)／国土交通省関
東地方整備局八幡ダム工事事務所 「日本一のイン
フラ観光ツアー」“やんばーツアーズ”(IT)／一般社団法
人マツリズム 祭りの力で人と町を元気にする取組み
／琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会 琵琶湖疏水通
船復活と疏水沿線魅力創造に向けた取組み

海外領域 ビジネス部門 4団体

株式会社JTB 濟州航空 KIX~GUM線就航誘致／
株式会社ユーラシア旅行社 プライベート・バラ祭り／
櫻スタートラベル 車いす杖で行くウルル&シドニー
6日間(UT)／パリス株式会社 ミレニアル世代の女
性旅行者300名がみんなで作る海外旅行メディア【旅
MUSE】によるアウトバウンド促進(DT)

海外領域 地域部門 1団体

香港政府観光局 #香港慎吾アート〜ストリートアート
を通じた観光資源の創造

ET: エコツーリズム
UT: ユニバーサルツーリズム
IT: インフラツーリズム
NE: ナイトエンターテインメント
DT: デジタル活用

【ジャパン・ツーリズム・アワード 審査委員】(50音順・敬称略)



【審査委員長】

本保芳明 国連世界観光機関(UNWTO) 駐日事務所代表

【審査委員】

Adam Fulford Fulford Enterprises, Ltd. CEO
石原義郎 株式会社航空新聞社 取締役編集長
太下義之 独立研究者(文化政策)／
独立行政法人国立美術館 理事
加藤 進 国土交通省観光庁 審議官
久保成人 公益社団法人 日本観光振興協会 理事長(主催者)
清野 智 日本政府観光局(JNTO) 理事長(主催者)
関口和一 株式会社MM総研 代表取締役所長
田川博己 一般社団法人日本旅行業協会 会長(主催者)
野口直良 日本貿易振興機構(ジェトロ) 理事
浜野 京 内閣府政策参与(クールジャパン戦略担当)
森下晶美 東洋大学 国際観光学部国際観光学科 教授
矢端謙介 株式会社日本政策投資銀行 地域企画部 担当部長
涌井雅之 東京都市大学 特別教授

【学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード 学生審査員】 (大学名50音順・敬称略)

佐藤桃香 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部
小林史門 追手門学院大学 地域創造学部
扇谷 舞 桜美林大学 ビジネスマネジメント学部
市丸 凌 大阪観光大学 観光学部
比嘉南々音 大阪国際大学 国際教養学部
竹下 智 京都大学経営管理大学院 経営管理教育部
森元朗央 淑徳大学 経営学部
大川恭平 首都大学東京大学院 都市環境科学研究所
西村瑠夏 筑波学院大学 経営情報学部
岡田夏穂 東洋大学 国際観光学部
富岡 智 日本大学 国際関係学部
大野穂香 阪南大学 国際観光学部
大島万奈 一橋大学 商学部
深瀬成実 山形大学 人文社会学部
小野寺達大 立教大学 観光学部
滝田まな 琉球大学 観光産業科学部
松本雄佑 流通経済大学 社会学部
今清水花奈 和歌山大学 観光学部
迫花香 早稲田大学 商学部



インバウンド・観光ビジネス総合展 2019

10月24日(木)・25日(金)
インテックス大阪 展示場1号館

主催：ツーリズムEXPOジャパン、日本経済新聞社

訪日観光ビジネスに関連する技術やサービスが集結 最先端技術に加え地域密着型企业も多数参加

ツーリズムEXPOジャパンと日本経済新聞社共催のB to B展「インバウンド・観光ビジネス総合展 2019」が10月24日(木)・25日(金)の2日間にわたって開催された。

これはツーリズムEXPOジャパンのフェア in フェアとして行われたもので、今年で3回目。訪日観光ビジネスに関連する技術や多言語、ICTソリューション、マーケティング、映像・ウェブコンテンツ、関連機器・インフラ支援、物販、体験企画など63社の企業や団体が出展した。

多言語サービスや翻訳ツール、ICTソリューションなどの展示が目立つなか、今年目についたのはVR(仮想現実)やAR

(拡張現実)といった最先端技術を駆使したサービスだ。また、大阪で初開催となった今回は、京都や大阪に集中しがちな関西エリアにおいて、広島や福井、鳥取、徳島なども含めた関西エリア全体の広域観光促進を訴える出展や地域密着型企業の出展があったことも印象的だった。

セミナーは24日(木)に「最新インバウンド事例から見る新潮流～大阪・関西のインバウンド戦略を考える～」と、25日(金)の「インバウンドビジネス最新トレンド～ポスト2020年に向けた傾向と対策～」の計2回が開催された。ほかにも出展者によるプレゼンテーションセミナーが多数開催された。

会場内セミナー 最新インバウンド事例から見る新潮流～大阪・関西のインバウンド戦略を考える～



〔登壇者〕
村山慶輔氏〔株やまどころ 代表取締役〕

開催初日の24日(木)、インバウンド・観光ビジネス総合展の企画セミナーとして、株式会社やまどころ代表取締役の村山慶輔氏による「最新インバウンド事例から見る新潮流～大阪・関西のインバウンド戦略を考える～」が行われた。

村山氏は「関西のインバウンドはラグビーW杯、ワールドマスターズゲームズ2021関西などスポーツを軸に盛り上がりを見せている」としながらも、一方「そこで生じるゴミ問題や交通手段の煩雑さ、飲食店の閉店が早い」などの課題も多いと指摘。そこで今後は「多様性」を受け入れることが大事であり、キーワードとしては「滞在型・周遊型」「タトゥー対策」などを含む多様性、「観光リスク対策」が挙

げられるという。

村山氏は「大阪・関西においても、次なるデスティネーション+それを手配できる会社、そして人気の食事処の人や伝統工芸の職人など地元の人たちと触れ合う旅が必須となってくるのではないかと述べ、特に重要な点として「市場の環境や変化を読む」「新しいインバウンド、国・地域、マーケットの開拓」「顧客の固定化」「1つのエリアにこだわらず、面で売っていく」が必要だとした。

最後に、「インバウンドは西高東低の傾向にある。関西の企業は熱気がある。そんな関西は新しい取り組みをするには最適」だと、同エリアのポテンシャルの高さに言及し、セミナーを締めくくった。



IRゲーミングEXPO 2019

10月24日(木)～27日(日)
インテックス大阪 展示場1号館

主催:IRゲーミングEXPO実行委員会

IRをテーマとした展示会を初開催 本場さながらの雰囲気を感じ

「国際競争力の高い魅力ある滞在型観光」を実現するために、日本に誕生するIRとツーリズム産業のリレーション強化を図るために、IRゲーミングEXPO 2019が10月24日(木)～27日(日)に、日本で初めて開催された。

開催初日の24日(木)は、オープニングセレモニーを行い盛大に開幕。会場には、米国やアジアでIRを運営するIRオペレーターやIRサプライヤー、IRを積極的に検討している自治体・団体が出展。24日(木)と25日(金)はプレス・業界日ということもあり、各ブースにはIRに興味を持つ業界関係者が足を運び、積極的に情報交換を行っていたほか、多くのテレビカメラが取材を行っていた。26日(土)と27日(日)

の一般公開日には、本場さながらのマジックショーやミニライブに見入り、ブラックジャックやルーレットの模擬ゲームでカジノの雰囲気を楽しむ来場者の姿が目立った。

また、24日(木)には大阪府・大阪市の特別顧問を務める橋爪紳也氏が「日本版IRが開く観光大国日本」をテーマに講演を行ったほか、ギャンブル依存症に対する提案としてNPO法人依存学推進協議会が「日本型IRとギャンブル等依存症対策のあるべき姿」と題したシンポジウムを実施。諸外国の事例や最新知見を紹介しながら、日本でのギャンブル依存症対策のあるべき姿をさまざまな側面から考察した。

講演

日本版IRが開く観光大国日本



【登壇者】
橋爪紳也氏 [大阪府・大阪特別顧問]

初開催となったIRゲーミングEXPO 2019のステージでは、IR構想を掲げる大阪府・大阪市の特別顧問を務める橋爪紳也氏が「日本版IRが開く観光大国日本」をテーマに講演を行った。

橋爪氏はまず、1990年代の国際集客都市から国際観光拠点として大阪の整備を進めてきた歴史について説明。大阪でIR構想を打ち出した2009年当初は、IRという言葉の認知度が低く、IRの誘致に反対する声も少なかったという。それでも橋爪氏らが「前例がないからこそやる」と積極的に推進。「スマートリゾートシティ」のコンセプトのもと、「ジャパンエンターテインメント」

「ビジネスモデルショーケース」「アクティブライフクリエイション」という3つのテーマを実現するIRを打ち出していることを紹介した。

また、橋爪氏は自身が誘致に携わった2025年大阪・関西万博にも言及。万博はSDGsを推し進めるべく「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマを掲げており、そのコンセプトが大阪IRのスマートリゾートのコンセプトとも合致することから、万博跡地にIRを建設することが、長期的に見て有益である点などを強調した。橋爪氏は「社会の価値を刷新することが万博やIRのレガシーである」と力説して講演を締めくくった。

商談会

10月24日(木) 12:00~18:00 10月25日(金) 10:00~18:00 インテックス大阪 展示場1号館~6号館ABゾーン各出展ブース

効率的な商談を実現するマッチングシステムでブース内商談会を実施 新たなプログラム「スピードネットワーキング」も加わり、商談件数は12%増

主に日本の旅行会社と国内外のセラーが商談を行い、旅行商品の造成や情報交換の促進を目的とした商談会を、10月24日(木)と25日(金)に実施した。商談件数は8,392件に上った。

昨年引き続き、セラーとバイヤーが展示ホールの出展ブース内で商談を行うスタイルで実施。出展者は展示ブース内にテーブルを多く並べるなど、商談しやすいように工夫を凝らしてバイヤーを迎えた。

海外のブースでは、TEJのために来日した現地サプライヤーの担当者などが、日本の旅行会社の担当者と直接会って情報交換を行った。国内のブースでは、まだまだ知られていない観光素材をタブレット端末やパンフレット、ブース内の展示物など

を用いて紹介する出展者や、旅行商品への組み込み方など具体的な商談を行う出展者が多く見られた。また、訪日外国人への対応などについても話し込むなど、今後のビジネスに活かすための積極的な商談の姿が目立った。

アポイントメントはTEJマッチングシステムによって設定され、効率よく商談を行える環境を提供。会場には商談の窓口を設けたほか、各バイヤー向けマップの配付、質問を受け付けるスタッフを巡回させるなど、サポートにも力を入れた。24日(木)には商談会でマッチングできなかった参加者同士をつなぐ機会として「スピードネットワーキング」も初開催された。



商談会規模

セラー:978名

ツーリズムEXPOジャパン2019出展者/インバウンド・観光ビジネス総合展 2019出展者/IRゲーミングEXPO 2019出展者

バイヤー:645名

旅行会社(主催団体会員企業)/メディア/ツーリズムEXPOジャパン 2019出展者・インバウンド・観光ビジネス総合展 2019出展者/IRゲーミングEXPO 2019出展者(いずれもバイヤー行為を希望する者)

商談セッション数:8,392件

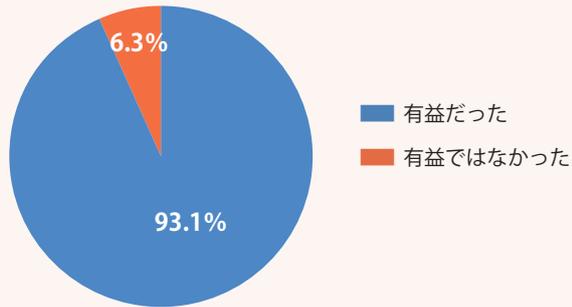
商談会2019年の特徴

- ① 展示ブースでの2日間の事前アポイントメント制商談会の実施
- ② マッチング制度のさらなる向上と、商談前後のコミュニケーションをサポートする機能の提供
- ③ 出展者同士でもアポイントメント商談ができるシステム環境の整備
- ④ メディア商談とインバウンド・観光ビジネス総合展、IRゲーミングEXPOにおいても事前アポイントメント制を導入
- ⑤ 事前アポイントメントがなくても名刺交換ネットワーキングセッションができる「スピードネットワーキング」の実施
- ⑥ WELCOME RECEPTION参加によるネットワーク拡大

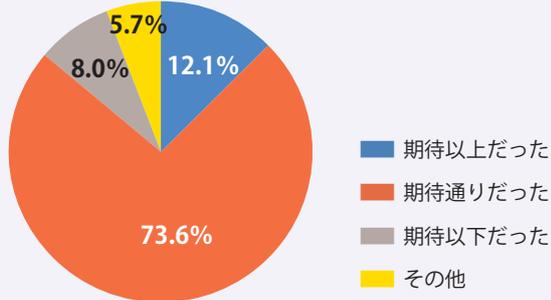
商談会参加者アンケート

セラーアンケート結果

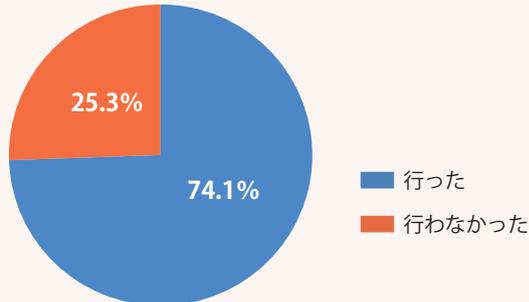
1. 商談会は有益でしたか



2. 期待していた内容の商談ができましたか



3. 事前マッチング以外の商談を行いましたか



セラーコメント 商談会について

●良かった点

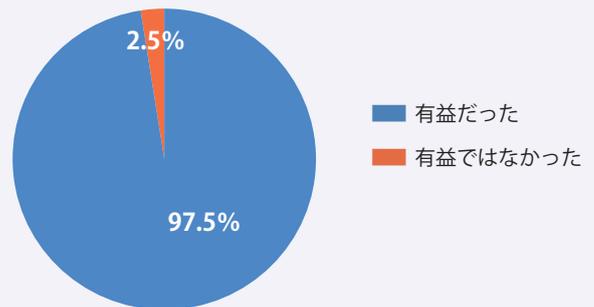
- ・新たな接点を持つ、関西エリアや西日本からの視点で意見情報交換ができたことは大きな収穫であった。
- ・大阪での開催を定期的に実施する意義は大きいと感じた。

●課題点

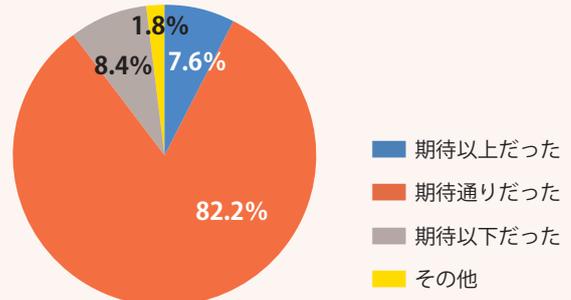
- ・商談会自体は静かな環境で実施するべきだと思います。太鼓やダンスなど大音量のものは一般日のみとしていただきたいです。

バイヤーアンケート結果

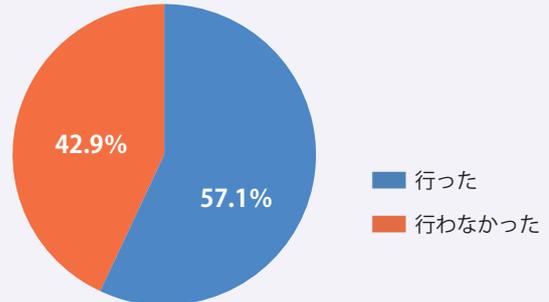
1. 商談会は有益でしたか



2. 期待していた内容の商談ができましたか



3. 事前マッチング以外の商談を行いましたか



バイヤーコメント 商談会について

●良かった点

- ・バイヤーマップは非常に助かった。無駄に時間を費やさずに移動できた。
- ・ここまでの規模の商談会はなかなかないので、ぜひとも続けてほしい。

●課題点

- ・Wi-Fi 利用可能な環境を整備してほしい。
- ・2日目の商談が 10:05 だったにもかかわらず、開場は 10:00 だった。開場を早めてほしい。

VJTM2019連携プログラム —— VJTMバイヤー向けセミナー／展示内覧ツアー

10のテーマでグループ分けしたバイヤーが展示会を内覧、セミナーも開催

「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート (VJTM) 2019」に参加した海外からのバイヤー・メディアが10月25日(金)、ツーリズム EXPOジャパンの展示会場の内覧ツアーを行った。ツアーはテーマやエリアによって10にグループ分けされ、バイヤー・メディアは自身が興味のあるグループに参加。大阪・関西での開催ということもあり、主に関西エリアのブースを集めた3号館で情報収集を行ったり名刺交換を行っていた。

また、内覧と同時に観光素材、テーマに焦点を当てたセミナーとして、「The Attraction of Adventure Travel in Japan」、「Reimagining the Japan Experience Through Food and Sake」、「Kansai, the Destination with a Variety of Attractions」の3つのプログラムが行われ、参加したバイヤーからは具体的な質問もあり、効果的なセミナーであった。



展示会

“私の旅は、次のステージへ。”をテーマに旅の新しいカタチを提案!

初の大阪・関西開催となった2019年は、イベントテーマである“私の旅は、次のステージへ。”を訴求するため、テーマ別観光や産業観光、食文化・酒蔵ツーリズム、大学アカデミーのほか、大阪・関西エリアも充実。さまざまな切り口から観光産業活性化の施策に挑戦するとともに、世界一周ファンウォークなど体験型イベントの強化も図るなど、一層の進化を遂げた。

主催者企画

リゾートウェディング



スポーツ・アドベンチャーツーリズム



クルーズ



アドベンチャーツーリズム



食文化・酒蔵ツーリズム



外務省 領事局



産業観光



旅の広場



大学アカデミーエリア



海外ホテルコーナー



主催者企画

旅のチカラで日本をもっと元気にしよう!!

第5回ジャパン・ツーリズム・アワード受賞取組紹介



Meet the World
(ミート・ザ・ワールド)

全国ロケ地マップフェア2019
ジャパン・フィルムコミッション



会場内を回遊しながら観光地の魅力を学ぶ

世界一周ファン・ウォーク



会場内のロゴマークのあるイベント参加ブースに設置されたQRコードをスマホで撮影し、「トラベルカード(デジタルスタンプ)」を獲得。5つ以上のトラベルカードを獲得し、ゴールで提示すると、JCBギフト券ほか参加ブースから提供された素敵な商品がゲットできる「世界一周ファン・ウォーク」を一般日に初開催。

スマホを手に国内・海外のブースを回遊することで、楽しみながら観光地の魅力に触れられるとあって、多くの来場者が挑戦する姿が見られた。



大阪・関西エリア

ツーリズムEXPOジャパン大阪・関西初開催にあたり、今年は関西エリアからの出展ブースが拡大。今年は「スポーツ・食・ウェルネス・笑い」の4つのコンセプトを掲げ、大阪市などの自治体、観光協会、観光施設、商工会議所など製造業や運輸業、IT、飲食業、大学など幅広い業界から出展者が集結した。

ワールドマスターズゲームズ2021関西、2025年大阪・関西万博の開催も決まり、勢いに乗っている大阪・関西の活気が感じられ、どのブースも賑わいを見せた。



展示会



ブースグランプリ

ブースグランプリは各出展ブースの中から来場者、関係者、出展者からの投票により、展示会を盛り上げたブースを選出する表彰プログラムです。

今回より業界日の投票にて選出される「旅のプロが選ぶブースグランプリ」と一般日の投票にて選出される「旅の愛好家が選ぶブースグランプリ」の2部門を新設。「オリジナリティ溢れるブースデザイン、魅力的な演出であるか」、「スタッフの接客やホスピタリティが充実しているか」、「心を動かされる（印象に残る・一般消費者に勧めたくなる）内容であるか」、「ブース訪問前後でその国・地域・企業・団体の印象が大きく変わったか」の4つの審査基準により、全8団体が選ばれた。

～旅のプロが選ぶブースグランプリ～

グランプリ



ワンダフル セトウチ
DISCOVER WEST 連携協議会

準グランプリ



公益社団法人北海道観光振興機構
北海道旅客鉄道株式会社

特別賞



キューバ共和国観光省

実行委員長賞



韓国観光公社

～旅の愛好家が選ぶブースグランプリ～

グランプリ



公益社団法人北海道観光振興機構
北海道旅客鉄道株式会社

準グランプリ



ワンダフル セトウチ
DISCOVER WEST 連携協議会

準グランプリ



台湾観光協会

特別賞



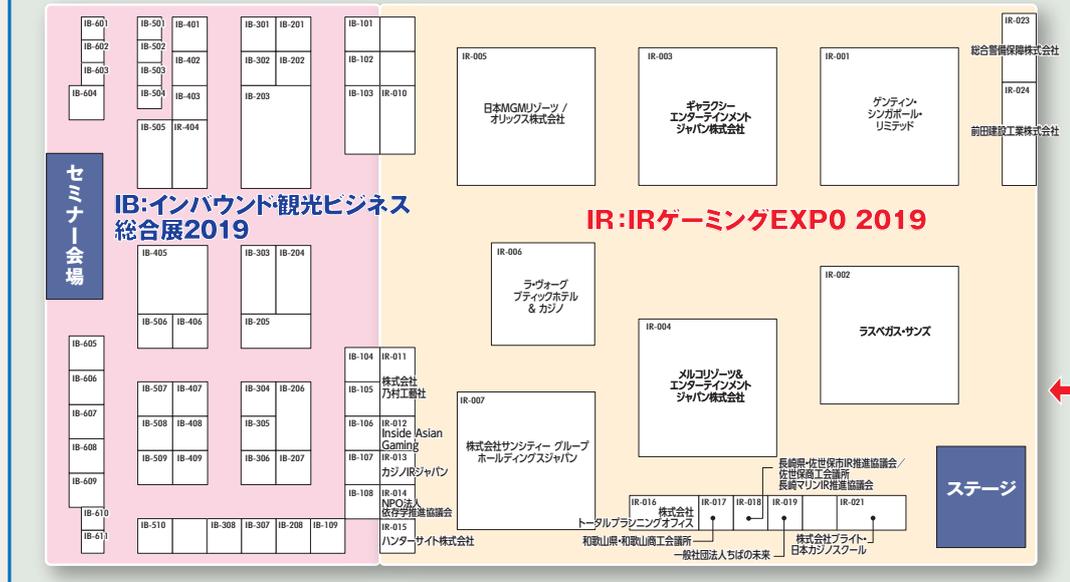
ウガンダ政府観光局

西ゲート

1号館

IB インバウンド・観光ビジネス総合展2019

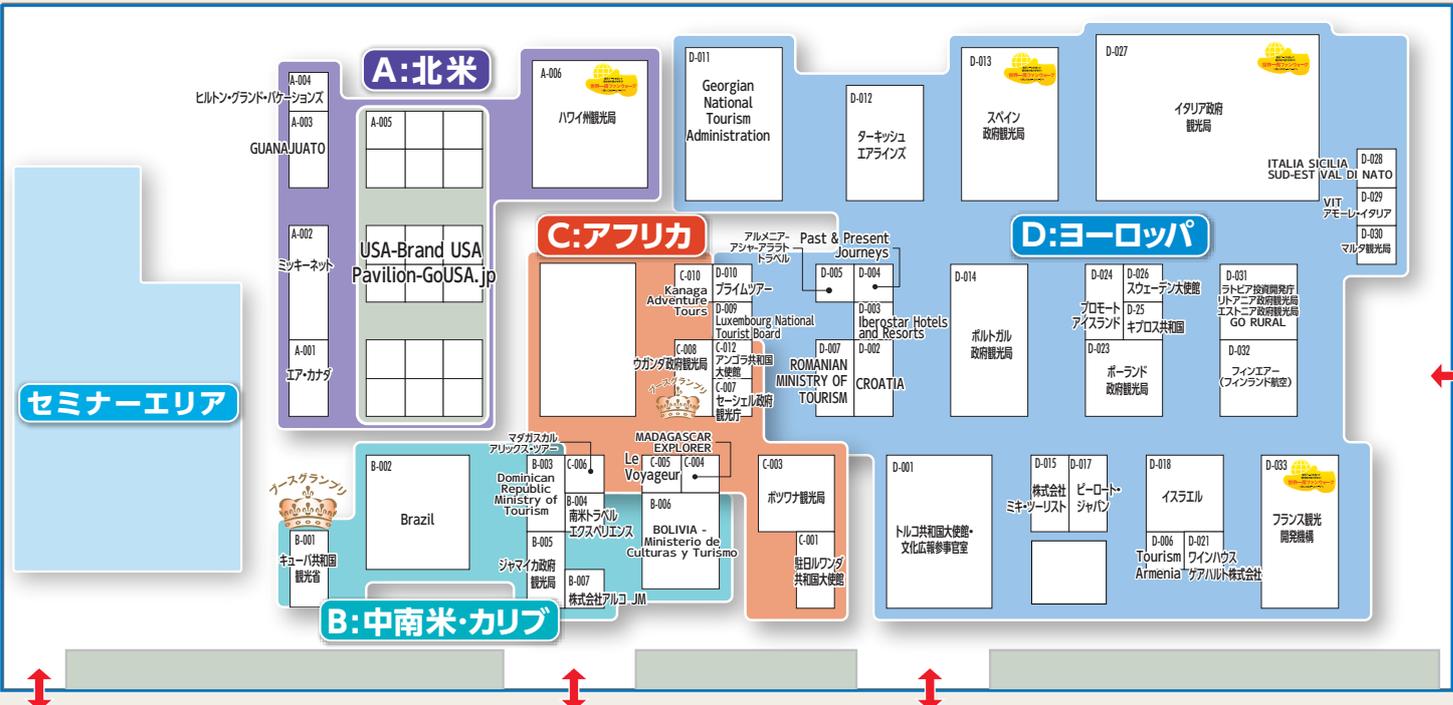
- IB-101 株式会社エアサーブ
- IB-102 株式会社 Fly On
- IB-103 inboundTV
- IB-104 株式会社MATCHA
- IB-105 ユーシーテクノロジー
- IB-106 アイ・ディー・エー
- IB-107 株式会社ロイヤル
- IB-108 アンドロード
- IB-109 株式会社コーユービジネス
- IB-201 株式会社ハッピートーク
- IB-202 株式会社グッディ
株式会社カワイ設計工房
株式会社ニッチ
- IB-203 株式会社JTB 訪日インバウンドビジネス推進部
- IB-204 インクリメントP
- IB-205 Wovn Technologies 株式会社
- IB-206 ルミーズ
- IB-207 NOK
- IB-208 アコースティガイド・ジャパン
- IB-301 株式会社アウトプロ
- IB-302 株式会社アートアンドパート
- IB-303 三井不動産株式会社
- IB-304 テリロジーサービスウェア
- IB-305 KDDI×コロブラ
- IB-306 サンファミー
- IB-307 アダラジャパン
- IB-308 日本インバウンド連合会
- IB-401 スターティアラボ株式会社
- IB-402 株式会社高電社
- IB-403 D2C X
- IB-404 パナソニックシステムソリューションズ
ジャパン株式会社
- IB-405 LIFE PEPPER
- IB-406 観光予報プラットフォーム推進協議会
- IB-407 文化財多言語解説整備事業事務局
- IB-408 経産省創設「おもてなし規格認証・認証機関／
認証支援事業者コンソーシアム」(日本CSR協
会)／イー・キュー・マネジメント技研／エイジス



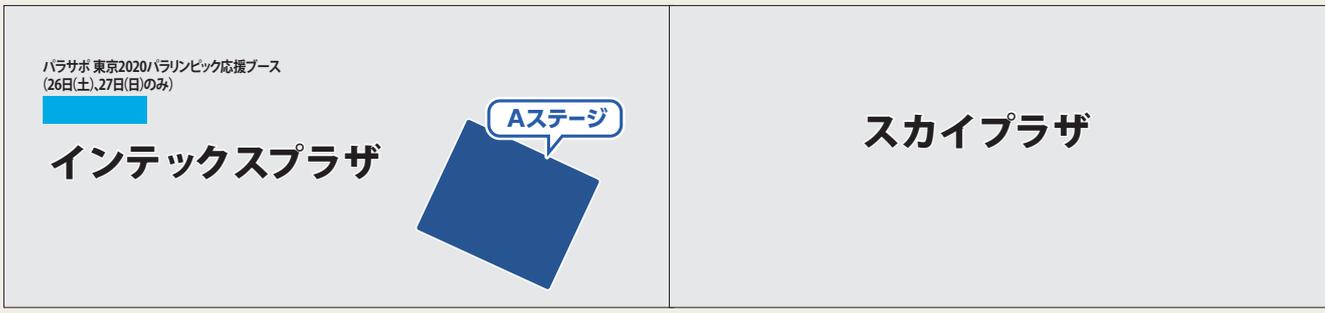
- リサーチ&コンサルティング/カシオ計算機)
- IB-409 デコレ
- IB-501 株式会社 TRAVEL & WORK
- IB-502 タンスのゲン
- IB-503 Kotozna
- IB-504 コニカミノルタ株式会社
- IB-505 一般社団法人ジャパンショッピング
ツーリズム協会
- IB-506 広島観光コンベンションビューロー
- IB-507 楽天インサイト
- IB-508 トゥーウェイズ
- IB-509 サイドランチ
- IB-510 CO3 Audio Tour (クラウド型 多言語対応音声
ガイドサービス)
- IB-601 株式会社MARU
- IB-602 マンゴシード
- IB-603 YOLO JAPAN
- IB-604 株式会社 Musubi
- IB-605 ResorTech Okinawa
- IB-606 おきなわ国際IT見本市実行委員会
エビソル
- IB-607 Vpon JAPAN 株式会社
- IB-608 日本経済新聞社
(UKIYO-E2020×日経AR)
- IB-609 UnivaPay
- IB-610 HATAGO CONSULTING
- IB-611 関西インバウンド交流会2020

🏆 ジャパン・ツーリズム・アワード 受賞団体(詳細はp.10、11へ) 🏆 世界一周ファン・ウォーク(詳細はp.17へ)

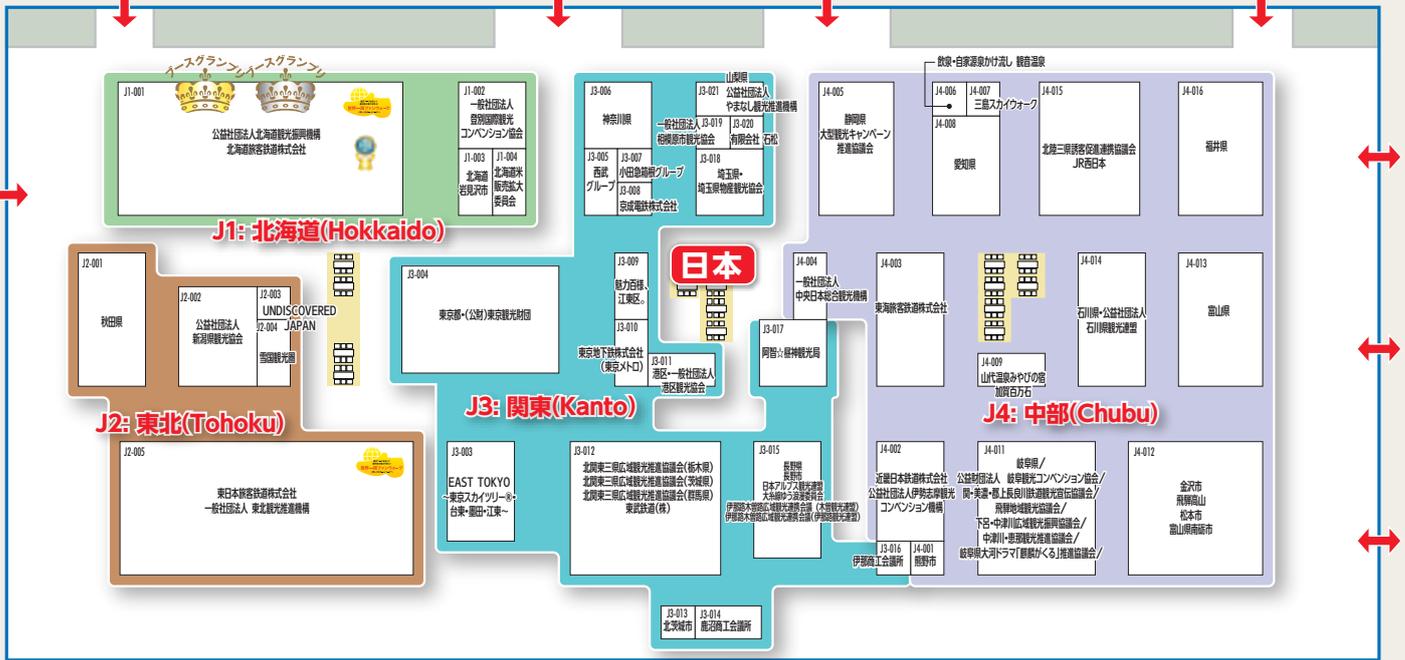
5号館



4号館



2号館



3号館

3号館：日本（関西／中国）
 4号館：ヨーロッパ／中東／中央アジア／アジア
 6号館A：日本（四国／九州／沖縄）／関連企業・団体／主催者関連

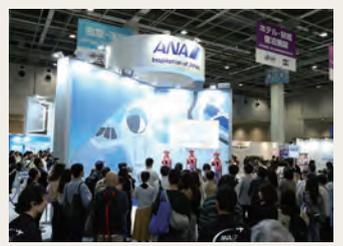
6号館B：アジア／大洋州／旅行会社／航空・運輸／
 ICT／TRAVEL IT／ホテル・旅館・宿泊
 施設／協賛／関連企業・団体



グアム政府観光局



日本航空株式会社



全日本空輸株式会社



Railways KANSAI



成田国際空港株式会社



日本空港ビルディング株式会社／東京国際空港ターミナル株式会社／東京モノレール株式会社／京急グループ

内覧風景



モルディブ共和国 大統領
イブラヒム・モハマド・ソーリフ氏



内閣府 特命担当大臣
竹本直一氏



国土交通大臣 政務官
門 博文氏



国土交通省 観光庁 長官
田端 浩氏



衆議員 議員
武井 俊輔氏



衆議員 議員
松本 幸三氏



衆議員 議員
山本 幸三氏



参議院 議員
阿達 雅志氏



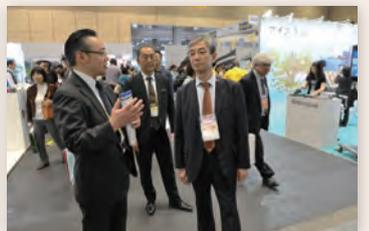
参議院 議員
杉久 武氏



参議院 議員
東 徹氏



奈良県知事
荒井 正吾氏



農林水産省 農村振興局 農村政策部長
村井 正親氏

表敬訪問



ベトナム
文化スポーツ観光副大臣
レ・クアン・トゥン氏



フランス観光開発機構 総裁
カロリーヌ・ルブーシェ氏



フィリピン 観光大臣
ベルナデット・ロムロ・プラット氏



中国 文化・観光部 政務官
王曉峰氏



グアム政府観光局 局長
兼 CEO
ピラー・ラグアナ氏



韓国旅行業協会 (KATA)
会長
オ・チャンヒ氏



ミャンマー
ホテル観光大臣
アウン・マウン氏



エジプト
観光大臣
ラニア・アル・マシャート氏



ウズベキスタン 観光開発
国家委員会 副委員長
ウルクベック・アザモフ氏



ブータン
内務文化省次官
ソナム・トブゲ氏



カンボジア
観光大臣
タオン・コン氏



ルクセンブルク
観光大臣 兼 中小企業大臣
ルクス・テレス氏



リトアニア観光開発公社
ディレクター
ダリウス・モルクヴェナス氏



マレーシア ペナン州
ペナングローバルツーリズム CEO
オオイ・チョク・ヤン氏



マレーシア サバ州観光局
マーケティング・マネージャー
ウェン・イン氏



香港政府観光局
副理事長
ベッキー・イップ氏



ジャマイカ
観光大臣
エドモンド・バートレット氏



イスラエル観光省
アジアマーケティング部 部長
ソフィア・プリザント・ピンカス氏



モンゴル
自然環境・観光大臣
ツェレンバト・ナムスライ氏



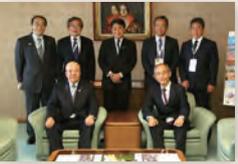
パラオ大統領夫人 兼 パラオ・
レガシー・プロジェクト会長
デビー・レメンゲサウ氏



ウガンダ 観光・野生動物・
古代遺物大臣
エフライム・カムントウ氏



関西経済連合会
会長
松本 正義氏



株式会社ジェシービー
代表取締役会長 兼 執行役員社長
浜川 一郎氏

“プロ”を目指す観光業界関係者向けプログラム ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー

観光業界および観光周辺業界関係者が、これまでの経験値に「深み」「厚み」「幅」を加え、一流のプロフェッショナルの登竜門となるべく、専門領域プログラムとして企画されたセミナー。今年は大阪・関西に場所を移し、業界のさまざまな視点から必見・必聴のコンテンツを集めて展開された。

各セミナールームには、ビジネスに役立つ情報を求めて多くの業界人が集い、国内外のプロによる講義を熱心に聴講、大阪・関西でも成功を取めた。



ツーリズム・プロフェッショナル・セミナータイムテーブル

10月24日(木) セミナールーム								
会場 時間	セミナールーム0 5号館Bゾーン	セミナールーム1 5号館Bゾーン	セミナールーム2 5号館Bゾーン	セミナールーム3 5号館Bゾーン	セミナールーム4 5号館Bゾーン	セミナールーム5 センタービル2F	セミナールーム6 6号館5F	会場 時間
10:00							10:00 - 13:00	10:00
11:00		11:00 - 12:00 【バイヤー限定】 2025年 大阪・関西万博に向けて ~いのち輝く未来社会のデザイン~					【参加者限定】 世界自然遺産 ・旅行商品商談会 ・デスティネーションセミナー	11:00
12:00		12:30 - 14:00 追手門学院大学 [地域創造と観光まちづくり] 大阪観光大学 [「ツーリズムプロデューサー 養成課程」ダイジェスト]	12:30 - 14:00 「自然」×「文化」×「ス ポーツ」の融合による 観光先進国への挑戦! ~地域への誘客にむけた 仕組みづくりを考える~	12:30 - 14:00 NINJA EntertainmentとSociety 5.0時代のAR技術を駆使し たメタ&ルト観光の 可能性	12:30 - 14:00 持続可能な観光指標 -観光産業における導入の 利益と課題	12:30 - 13:30 香川真司選手在籍の F.C.レアル・サラゴサとア ラゴン州の観光素材 (スペイン)		12:00
13:00	13:00 - 13:45 懐かしも神秘的な仏教王 国・ブータン旅行のご紹介							13:00
14:00								14:00
15:00	14:30 - 16:00 インバウンドプロモーション におけるデジタルマーケテ ィング手法の活用について	14:30 - 16:00 吉本興業「笑いの力」で地域 を活性化 ~ソーシャルビジネスへ	14:30 - 16:00 インバウンドによる地方誘 客促進、各地事例に学ぶ「木 曾路 馬籠・妻籠」の取組	14:30 - 16:00 「地域観光資源としての食文 化・酒蔵」 食文化・酒蔵ツーリズムが 地域を活性化する ~地域のキラコンテンツ としての酒蔵~	14:30 - 16:00 データから読み取る日本の アウトバウンドトラベル	14:30 - 16:00 動画×SNSで相乗効果! 観光誘客に効果的な動 画プロモーション		15:00
16:00								16:00
17:00						16:30 - 17:30 中央アジア 5ヶ国セミナー		17:00

10月25日(金) セミナールーム								10月25日(金)	
会場 時間	セミナールーム0 5号館Bゾーン	セミナールーム1 5号館Bゾーン	セミナールーム2 5号館Bゾーン	セミナールーム3 5号館Bゾーン	セミナールーム4 5号館Bゾーン	セミナールーム5 センタービル2F	セミナールーム10 ATCコンベンションホール①	Aステージ インテックスプラザ	会場 時間
10:00								10:00 - 12:00	10:00
11:00	10:00 - 12:00 持続可能な地方集落 の成長戦略 ~アルベルゴディ フーゾの歴史と現状~	10:00 - 11:30 アジア発の訪日インセン ティブ旅行市場動向と 誘致に向けた取り組み	10:00 - 12:00 環境省主催 「今、国立公園がアツ い!! ~企業連携による 取り組み紹介・公園マッ チング~」	10:00 - 12:00 第3回観光予報プラット フォーム活用コンテスト 表彰式&観光予報プラ ットフォームセミナー(世界 はデータで動いている~ ビックデータが導くサー ビス産業のミライ~)	10:00 - 12:00 航空関連データから読 むツーリズム ~予測から見える今後 のインバウンド需要と 対策~			① ツアーコンダクター・オ ブ・ザ・イヤー2019 表 彰式 ② 「ベテラン添乗員が語る! ~より良い旅作りのた めに」(パネルディスカ ッション)	11:00
12:00								12:30 - 14:00	12:00
13:00	12:30 - 14:00 観光立国の未来を担 う人材育成を考える	12:30 - 14:00 旅行実務に関する法 務セミナー	12:30 - 14:00 「訪日教育旅行につ いて」 訪日教育旅行を拡大 するための具体策	12:30 - 14:00 DMOネット活用 セミナー	12:30 - 16:00 世界水準のDMOを目 指す全国13観光圏に よる地方へのインバ ウンド誘致への挑戦!(仮 称)プレミアムな地方 の魅力を発信する欧米豪 インバウンド誘致の取組 「Undiscovered Japan ~まだ知らない日本へ~」	13:45 - 14:15 モノづくり観光とは?	13:00 - 16:30 eスポーツの活用による 観光振興シンポジウム	海外卒業旅行企画 コンテスト2019	13:00
14:00								14:30 - 16:00	14:00
15:00	14:30 - 16:00 ターキッシュエアライ ンズとカタール航空の復 活を機会として、関空か ら中東・ヨーロッパを経 由する先へ	14:30 - 16:00 旅行業の 苦情対応セミナー	14:30 - 16:00 貸切バスの 運賃料金制度等につ いてのセミナー	14:30 - 16:00 和歌山大学 [和歌山大学観光学部が取 り組む人材育成と地域連携] 阪南大学 [阪南大学国際観光学部と の連携活動へのお願い]		15:00 - 16:00 クルーズスペシャリスト はなぜ、ラグジュア リークルーズの販売に 特化するのか?		大学生観光まちづくり コンテスト2019 成果発表会	15:00
16:00									16:00
17:00	16:30 - 18:00 知られざるイスラエルの 魅力 ~テルアビブへの直行 便就航に向けて~	16:30 - 18:00 ベテラン人事担当者が本 音を語るシリーズ第四弾! 旅行業界で時間外労働 削減は本当にできるのか ~マネジメントの意識改 革は実現できるのか~	16:30 - 18:00 マレーシア政府観光 局アップデート情報 セミナー	16:30 - 18:00 大阪国際大学 [大阪国際大学・大阪国際 大学短期大学の国際・地域活 動を通じた学習プログラム] 立教大学 [大学生等のインターンシッ プを活用した地域活性化策の 新展開・観光分野におけるサ ービスマインドロジック]	16:30 - 18:00 地域社会における 「MaaSの推進」 ~地方公共交通と観 光二次交通の確保~				17:00

ステージスケジュール

各国・地域の個性溢れるパフォーマンスとイベントで観客を魅了!

- 観る
- ファミリー向け
- 体感する
- 学ぶ!
- 表彰式

10月26日[土]	A stage インテックスプラザ		B stage 6号館B	
	会場	時間	会場	時間
		10:15 30 45		10:15~10:45 B3-1
		10:45~11:15 A3-2		奄美の伝統芸能~島唄と八月踊り~ 関西電美会/一般社団法人 奄美群島観光物産協会
		11:00 15		10:45~11:15 B3-2
		11:30~12:00 A3-3		空手発祥の地・沖縄 沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課/空手発祥の地・沖縄
		12:00 15		11:15~11:45 B3-3
		12:15~12:45 A3-4		ベトジェットダンスパフォーマンス ベトジェットのダンサーとマスコットのAmy/Vietjet Air
		13:00 15		12:00~12:30 B3-4
		13:30~14:00 A3-6		北陸三県観光PR 北陸三県観光促進連携協議会/JR西日本
		14:15~14:45 A3-7		12:30~13:00 B3-5
		14:45~15:15 A3-8		『東京メトロ』を知って! 考えて! お得に利用して! 東京地下鉄株式会社(東京メトロ)
		15:00 15		13:15~13:45 B3-6
		15:30~16:00 A3-9		しまなみ海道クイズ 一般社団法人しまなみジャパン
		16:00 15		13:45~14:15 B3-7
		16:15~16:45 A3-10		琉球泡盛の魅力と地域との繋がりについて 沖縄県酒造組合
		17:00 15		14:15~14:45 B3-8
		17:30~18:00 A3-12		文楽の世界 & ガンバ大阪チアチーム 文楽協会/棋芸員 チアチーム&キャラクターガンバ大阪/大阪観光局
		18:00		15:00~15:30 B3-9
				ようこそサンシャイン海南島 トロピカル楽園へ ①マスコット:ポポイ ②高野 宏様 ③大阪中華・南獅子舞団/海南省旅遊・文化広電体育庁
				15:45~16:15 B3-10
				B-1グランプリ in 明石PRステージ 一般社団法人 明石観光協会
				16:15~16:45 B3-11
				四国へ行こうよ 四国
				17:00~17:30 B3-12
				和風エンターテインメントショー 桜エンターテインメントプロダクション
				17:30~18:00 B3-13
				「ご縁の国しまね」 島根県

10月27日[日]	A stage インテックスプラザ		B stage 6号館B	
	会場	時間	会場	時間
		10:00~10:30 A4-1		10:15~10:45 B4-1
		10:45~11:15 A4-2		台湾からの声 台湾観光協会・屏東県屏東小学校合唱団/台湾観光協会
		11:00 15		10:45~11:15 B4-2
		11:15~11:45 A4-3		フードツーリズムを知ろう 一般社団法人 日本フードツーリズム協会
		11:45~12:15 A4-4		11:15~11:45 B4-3
		12:00 15		山梨「ワイン県」宣言記念セミナー~観光キャラバン隊長養丸とワインで乾杯~ 仲田弘道観光部長 山梨県庁 武田養丸(ゆるきゃら)/公益社団法人 やまなし観光推進機構
		12:15~12:45 A4-5		12:00~12:30 B4-4
		12:45~13:15 A4-6		Amazing Gifu City 岐阜市・公益社団法人 岐阜観光コンベンション協会
		13:00 15		12:30~13:00 B4-5
		13:15~13:45 A4-7		滋賀へいざ参られよ!! ~戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖~ 墨絵館 御歌謡/戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖
		13:45~14:15 A4-8		13:15~13:45 B4-6
		14:00~14:30 A4-9		和歌山県観光PR 本谷紗己(MC)、山本瑞香(AKB48 チーム8)、きのくにフランス、わぱん(和歌山観光PRシンボルキャラクター)・公益社団法人 和歌山県観光推進協議会/公益社団法人 和歌山県観光連盟
		14:30~15:00 A4-10		13:45~14:15 B4-7
		15:00 15		クルーズライター上田寿美子氏によるクルーズトークショー! クルーズライター 上田寿美子/セレクトクルーズ
		15:15~15:45 A4-11		14:15~14:45 B4-8
		15:45~16:15 A4-12		村井美樹さんトークショー【明治日本の産業革命遺産】 村井美樹(女優)/「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会
		16:00 15		14:45~15:15 B4-9
		16:30~17:00 A4-11		サハリンのプレゼンテーション ロシア・オレグ/Sakhalin Tourist Information Centre
		17:00		15:30~16:00 B4-10
				台東茶の紹介 台湾台東県
				16:00~16:30 B4-11
				どんぶり選手権表彰式 東京ドーム
				16:30~17:00 B4-12
				ガムの歌と踊り ガム チャモロダンスアカデミー/ガム政府観光局
				17:00
				閉会式 グランドフィナーレ

セミナールーム

	開催場所	開催時間	団体名	セミナータイトル
10/26(土)	5号館Bゾーン 1F セミナールーム1	11:00-17:00	株式会社 読売旅行	読売旅行による 旅のセミナー・トークショー
	5号館Bゾーン 1F セミナールーム2	14:00-16:00	マレーシア政府観光局	マレーシア観光年2020! 知っておきたいマレーシアの最新情報
	6号館5FホールG セミナールーム6	10:00-16:00	株式会社ワールド航空サービス	ワールド航空サービス ツアー説明会
10/27(日)	センタービル2F 国際会議ホール	14:30-16:30	ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合	第3回ふるさと納税の未来を考えるシンポジウム ~ふるさと納税をきっかけとした交流人口~
	5号館Bゾーン 1F セミナールーム1	11:00-17:00	株式会社 読売旅行	読売旅行による 旅のセミナー・トークショー
	6号館5FホールG セミナールーム9	11:00-12:30	株式会社日本旅行 (一般社団法人 宙ツーリズム推進協議会)	新しい星空の楽しみ方



全国ご当地どんぶり選手権

in ツーリズムEXPOジャパン2019



関西うまいものコーナー

今年のツーリズムEXPOジャパンでは、開催地・関西で人気のラーメン店7店舗とお好み焼きやた焼きなどの粉ものの店が出店する「関西うまいものコーナー」が初めて設けられた。連日行列ができる賑わいを見せ、来場者は関西ならではのグルメに舌鼓を打った。



全国各地からご当地が誇る自慢のどんぶりが集結し、食べ比べたお客様の投票によってNo.1を決定する「全国ご当地どんぶり選手権(2020年1月開催)」の予選会が、今年もツーリズムEXPOジャパンで開催された。会場ではハーフサイズのどんぶりを500円で提供。本戦同様に、来場者がおいしいと思ったどんぶりに投票した。その結果、参加した16のどんぶりの中から11のどんぶりが本戦への出場権を手にした。

本戦への切符を手にした代表者は、「2回目の挑戦で本戦出場権を得られたので、頑張りたい!」「埼玉のご当地どんぶりが関西でもこれだけ支持を得られて、とてもうれしい」「本戦でも広島のカキと瀬戸内のタコをPRしたい」などと、東京ドームで行われる本戦への力強い意気込みと喜びを語った。



ワールドグルメコーナー

今年はマレーシアのロティ・チャナイやミャンマーの伝統料理、フランクフルトにドイツビールなどの店が出店。各国・地域のグルメを楽しむ人たちが賑わった。



閉会式／グランドフィナーレ

2019年10月27日(日) 16:30~17:00
インテックス大阪 インテックスプラザ Aステージ

来場者数は151,099人を記録し、初の大阪開催は閉幕 2020年は沖縄リゾート展と東京商談会を開催!

初の大阪・関西での開催となった今年は、100カ国・地域、47都道府県からの出展があり、入場者数は4日間で計151,099人を記録、会期中の商談件数も8,392件に上り、充実した観光見本市となった。

閉会式で挨拶に立った実行委員長の田川会長は、「イベント好きな人が多い大阪・関西地区だけあり、そのパワーに圧倒された4日間だった。『ゲートウェイ大阪・関西』の魅力を十分に堪能していただけた」と、大阪開催の成功を強調した。ジェーシービー代表取締役会長兼執行役員社長の浜川一郎氏は、「内容が毎年進化していることに敬意を払いたい。今後もTEJと世界のツーリズムの発展に貢献したい」などと語った。

閉会式では「ブースグランプリ」表彰式も行われ、今年は業界日の投票で選出される「旅のプロが選ぶブースグランプリ」と、一般日の投票で選出される「旅の愛好家が選ぶブースグランプリ」の2部門で選出。グランプリ、準グランプリ、特別賞、実行委員長賞を計6団体が受賞。受賞者には記念の賞状と盾、副賞として2020年の出展ブースが贈られた。

最後は全国のご当地キャラクターも集合し、盛大なグランドフィナーレを執り行うとともに、2020年に沖縄での再会を約束した。



【閉会式】株式会社ジェーシービー 代表取締役会長兼執行役員社長 浜川一郎氏
一般社団法人 日本旅行業協会 会長 田川博己
公益社団法人 日本観光振興協会 理事長 久保成人
ブースグランプリ受賞者

【グランドフィナーレ】出展者(全国・各地のご当地キャラクターなど)

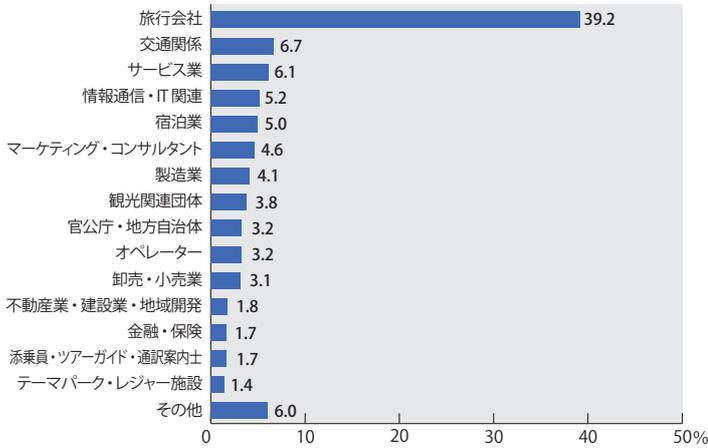
※受賞者の写真紹介は、p.18を参照。

業界来場者／アンケート

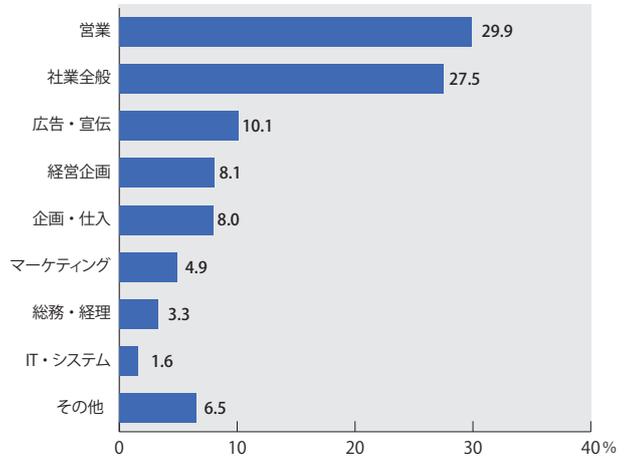
来場者の業種は旅行会社が約4割と突出しているが、「交通関係」「サービス業」「情報通信・IT関連」「宿泊業」など、TEJ2018と比べてもより広がりが見られる。来場目的別満足度を見ると、いずれも約9割以上が満足と回答しており、なかでも「業界内のネットワークづくり」（前年比8.7%増）、「新しい地域・領域へのビジネスチャンス」（前年比8.3%増）、「業界外のネットワークづくり」（同7.3%増）など、業界だけでなく、地域・領域を超えた商談イベントとして認知度および満足度の向上がうかがえる結果となった。

来場登録者集計 (n=6,946)

■業種

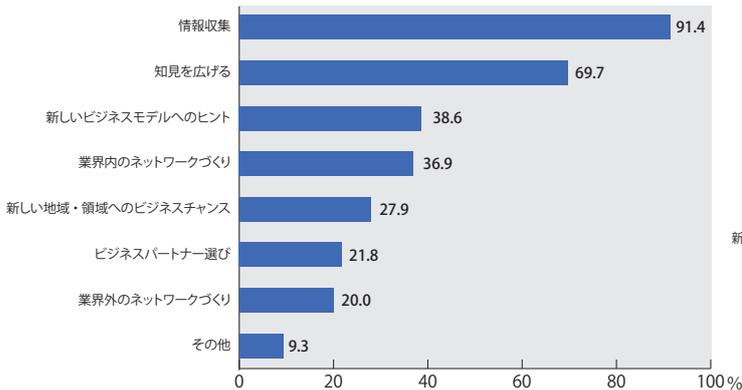


■業務内容

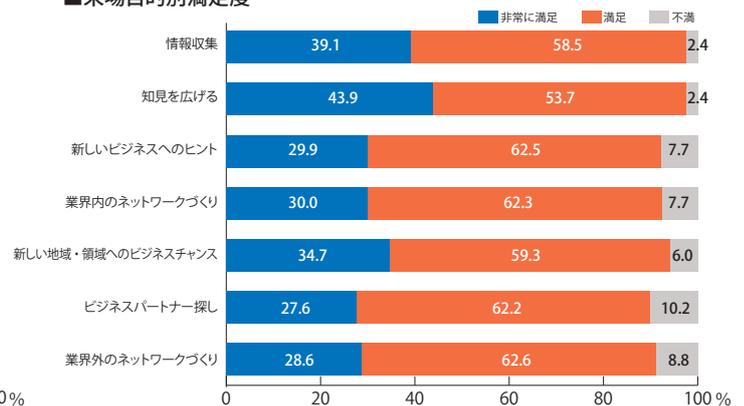


来場者アンケート (n=1,340)

■来場目的 (複数回答)



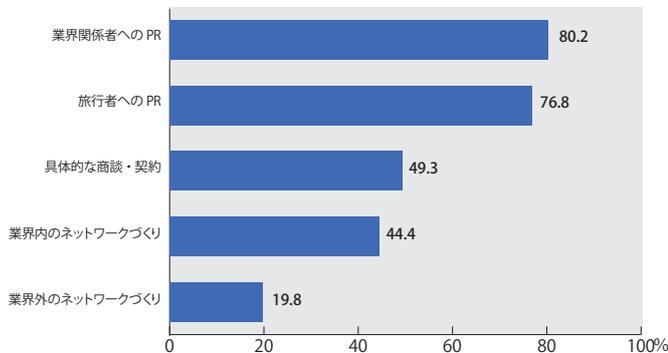
■来場目的別満足度



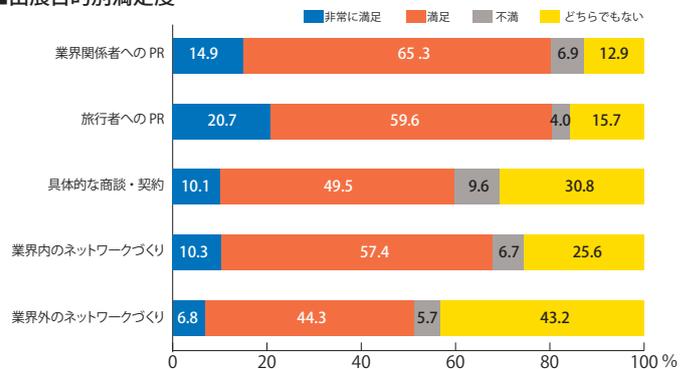
出展者アンケート

出展目的は「業界関係者へのPR」「旅行者へのPR」が約8割を占めるが、TEJ2018と比べ「具体的な商談・契約」が68.3%増と、商談会への期待の高まりがうかがえる。目的別満足度も「業界関係者へのPR」「旅行者へのPR」が同じく約8割を占め、目的と満足度のバランスがとれたイベントとなった。

■出展目的 (複数回答)



■出展目的別満足度



今回の出展で得られた成果

- ・具体的な商談の機会として有効であった。
- ・関西のお客様へ広くPRができたと思う。
- ・今まで商談機会のなかったエリアの旅行エージェントと情報交換することができた。
- ・BtoBとBtoCの両面で、知名度の向上を図ることができた。商談会では具体的な契機につなげることができた。
- ・たくさんの方がブースを訪れてくれて、ブース内にて実施した体験もすぐ満員になり、パンフレットも全て配りきることができた。|注目度が上がってきているように感じた。
- ・BtoCの会社であるので、幅広いお客様と接点を持つことができよかった。
- ・今回初の大阪会場で開催となり、来場者がどうなるのか不透明な点があったが、想像よりイベント全体が盛り上がり満足できた。普段なかなか関西方面へのアプローチや販促機会が少ない

- ・、有意義にプロモーションができたと感じている。
- ・普段商談をしない方より興味を持ってもらい、新たなビジネスとしてつなげることができた。
- ・同じような無料イベントに出展したことがあるが、景品をもらうために参加したものが多かった。しかし、当イベントは、有料のため、本当に旅行に興味がある方が多くよかった。
- ・東京以外での開催は初めてとのことだが、ツーリズム EXPO という認知度の高さ、関東圏から大阪に来て参加されているお客様も多くいることに驚いたが、関西圏のお客様の利用状況などアンケートを通じて把握することができた。
- ・今後も、首都圏が近畿圏の大規模施設で実施していただきたい。来客見込みがある地域がよい。
- ・普段お会いできない旅行会社の方とのミーティングの機会は非常にありがたい。

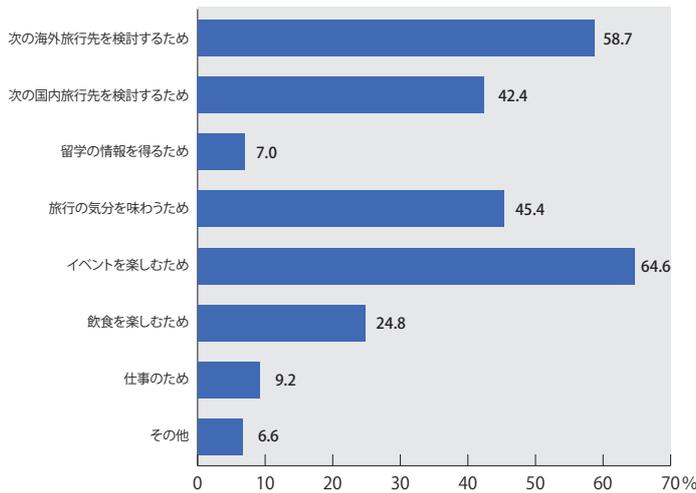
一般来場者アンケート

(n=1,107)

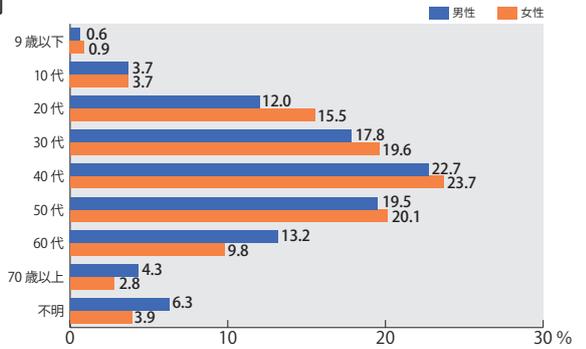
来場者の性別は、女性層が52.3%と若干上回るものの、TEJ2018と比べ男性層が増加し、ほぼ半々となった(昨年は女性が6割強)。年代別では40代、50代、30代、20代の順となっている。来場目的は「イベントを楽しむため」がトップだが、「次の海外旅行先を検討するため」「旅行の気分を味わうため」「次の国内旅行先を検討するため」とする“旅好き”の来場者が多く、満足度も総じて高い。

初の大阪・関西開催となったTEJ2019は、一般向けのユニークな体験イベントやご当地名物の試食・試飲なども増え、関西圏の一般来場者にも「旅の祭典」として認知されたようだ。

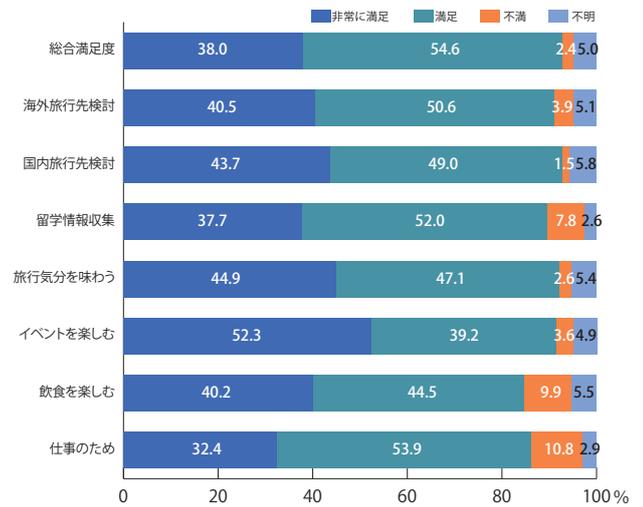
来場目的 (複数回答)



年代・性別



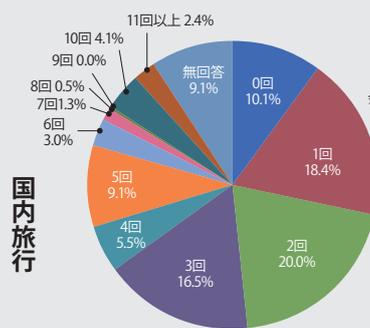
来場目的別満足度



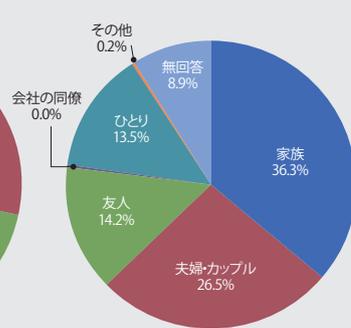
一般来場者の旅行動向

全体的に旅行意欲は非常に高く、国内旅行では8割強が年に1回以上の宿泊旅行を楽しみ、海外旅行では6割弱が過去5年以内に1回以上の宿泊旅行を経験している。同行者では数はまだ少ないながら、「ひとり」の割合が上がっているのが注目される。旅行形態は、国内旅行では「個人手配」が6割強を占めるが、海外旅行では「パッケージツアー(現地フリーも含む)」が4割強を占める。旅行手配の方法は、国内・海外ともインターネット予約が大きな割合を占めるものの、旅行会社経由の手配も4割強としっかりと存在感を示している。

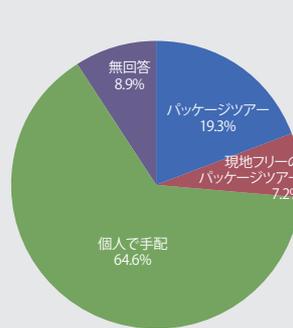
過去1年間の旅行経験 (宿泊旅行)



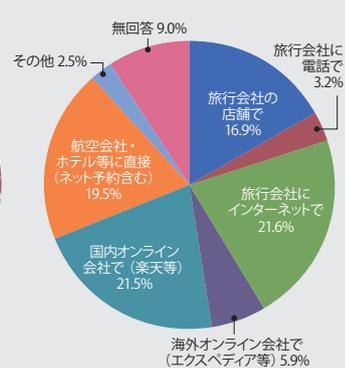
同行者



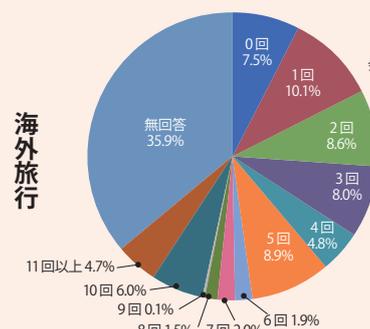
旅行形態



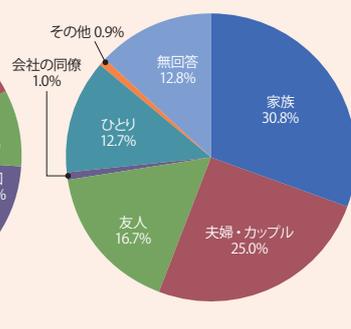
旅行手配先



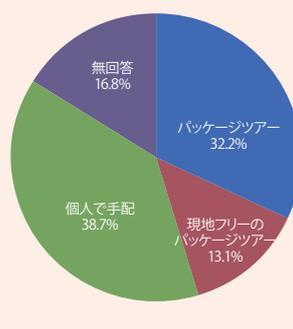
過去5年間の旅行経験 (宿泊旅行)



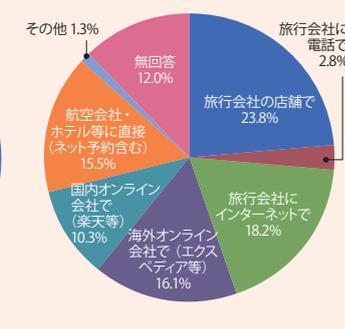
同行者



旅行形態



旅行手配先



[テーマコピー、キービジュアル]

第1ステージ(2014~2016年)、第2ステージ(2017~2018年)で行ってきた、『世界最大級 旅の祭典』というブランド価値を背景に、BtoCをさらに進化・強化。また、TEJと初めて遭遇する大阪・関西のユーザーに、『旅のイベント・祭典』であることをアピールした。

私の旅は、次のステージへ。
旅が変わる。あなたが変わる。

クリエイティブコンセプト

何かに「突き動かされる」ようなイメージを、上品に目立つ表現で仕立て、ユーザーの旅マインドを刺激するとともに、一人ひとりが思い描く『次の旅』を「心の中にイメージ」できるよう、日本を含む、世界五大陸の風景をバックに、それぞれの旅先でのトラベルファッションに身を包んだ人物を描き、新たな旅に出会える「予感・期待感」、次に向かう「躍動感」を表現した。



[広報活動]

7月の開催概要発表会見を皮切りにPR活動を本格化し、その後、9本のプレスリリースやチケットプレゼントパブリシティ、プレスブリーフィングなどを実施することで、継続的にメディアに情報発信&露出を獲得することができた。さらに、各出展団体からの情報の集約や関西のTV局を中心とした事前のアプローチ強化により、会期中の生中継や長尺番組など大型露出につなげ、大きな広報成果を上げた。

◆広報活動の成果

取材メディア数：全318名 露出件数：1,889件

テレビ 15件

高視聴率を誇る読売テレビ「かんさい情報ネットten」での約10分に及ぶ生中継や、毎日放送「ミント!」、関西テレビ「報道ランナー」等、



「かんさい情報ネットten」(読売テレビ) 10月24日(木)



「ミント!」(毎日放送) 10月25日(金)



「報道ランナー」(関西テレビ) 10月25日(金)



「やさしいニュース」(テレビ大阪) 10月25日(金)

新聞・雑誌 228件

朝日新聞、読売新聞、産経新聞、毎日新聞、日本経済新聞、と主要中央紙全てに掲載。大阪日日新聞では、会期初日の模様を1面に掲載するなど、大型の露出を多数獲得。

その他、業界紙や各地方紙、スポーツ紙にて大臣会合関連やIRゲーミングEXPO、オープニングイベントなど、幅広い切り口での掲載を獲得した。

日本経済新聞(大阪・夕刊) 10月24日(木)



毎日新聞(大阪) 10月26日(土)



大阪日日新聞 10月25日(金)



WEB 1,646件

近年最も波及力の高いマスメディア系のWEBサイトをはじめ、引き続き圧倒的なPV数を誇るYahoo!やLINEニュースでの転載などもあり、包括的に露出を獲得。また、メディアとして最も多いフォロワー数を持つFashionPressや、女性中心に人気のTrippingやTRILLでの告知記事など、デジタル上においても、来場を促進するような露出を獲得した。

[公式WEB]



■期間/ 2019年3月1日~10月31日
 ・ページビュー数: 4,048,124PV
 ・セッション数: 701,875セッション
 ・ユーザー数: 413,911ユーザー

フォロー

Facebook 27,421
 Twitter 4,757
 Instagram 1,972
 (2019年10月31日現在)

[公式SNS]

情報番組の人気の中継コーナーにおいてそれぞれ長尺の露出を業界日に獲得し、一般来場の告知に貢献。また、IRゲーミングEXPOや最新技術による旅の疑似体験コンテンツを中心に、NHKや各ローカル局の報道番組でも露出。テレビ露出件数として、過去最高を記録した。



日本経済新聞 7月9日(火)



毎日新聞 10月24日(木)



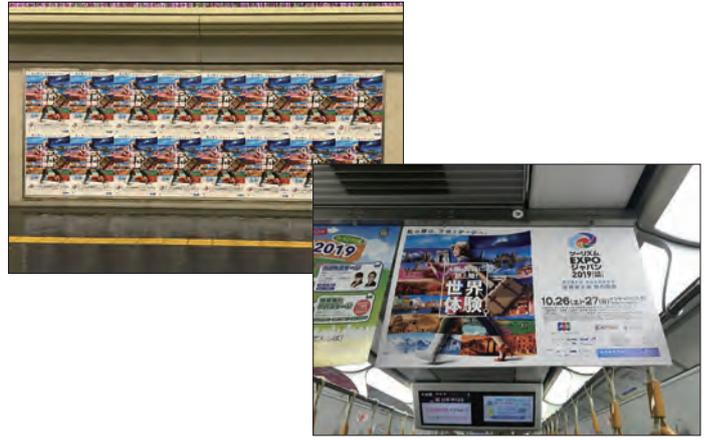
トラベル WatchWEB生中継 10月24日(木)



Yahoo! ニュース10月24日(木)

[宣伝活動]

◆広告ビジュアル (一例)



◆宣伝協力団体/企業 (抜粋)

種別	団体/会社名 (五十音順)	主な宣伝協力
鉄道会社	大阪市高速電気軌道	交通広告 (駅貼りポスター、車内吊ポスター、デジタルサイネージ)、情報誌やWEBでの告知等
	近鉄グループホールディングス	
	京阪ホールディングス	
	南海電気鉄道	
	西日本旅客鉄道	
旅行・航空関連会社	阪急阪神ホールディングス	店舗/施設内での広告ビジュアルの掲示/放映、メルマガ配信、情報誌/機関誌やWEBでの告知等
	エイチ・アイ・エス	
	関西エアポート	
	近畿日本ツーリスト関西	
	JTB	
	全日本空輸	
	日本航空	
行政・その他	日本旅行	施設内等での広告ビジュアルの掲示/放映、情報誌/機関誌やWEBでの告知等
	名鉄観光サービス	
	大阪観光局	
	大阪国際会議場	
	大阪国際経済振興センター	
	大阪市	
	大阪商工会議所	
	大阪府	
	関西観光本部	
	関西広域連合	
国土交通省		



◆ほか、テレビ・新聞・雑誌・屋外広告



- 旅チャンネル (30秒CM)
- カートゥーンネットワーク (30秒CM)
- 観光経済新聞 (全3段)
- 朝日新聞 (大阪本社版夕刊セクション折)

- 読売新聞 (大阪本社朝刊)
- GNEIC (中1面) 他ツーリズム関連雑誌
- ツタヤエビスパシットビジョン (15秒CM)
- 週刊ウイングトラベル特集

◆事前告知ツール

- 開催告知ポスター (B3サイズ) 計700枚 【提供先】出展者ほか
- 一般来場者用チラシ (A4サイズ) 計63,000枚 【提供先】日本旅行業協会 役員会社、出展者ほか
- 業界来場者用チラシ (A4サイズ) 計29,000枚 【提供先】日本旅行業協会 役員会社、出展者ほか

ツーリズムEXPOジャパン 2019 大阪・関西

日	会場	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	
10月24日 (木)	ハイアットリージェンシー大阪 リージェンシーボールルームBCD					開会式 12:30-12:45	基調講演 13:30-14:25			ノートルダム・ド・パリ復興キャンペーン贈呈式 15:10~15:20							
	ハイアットリージェンシー大阪 リージェンシーボールルームA			ジャパン・ツーリズム・アワード表彰式 12:45-13:30			主催者記者会見 14:40-15:10			第3回TEJ観光大臣会合 15:45-17:45							
	インテックス大阪 インテックスプラザ / スカイプラザ						UNWTO世界観光倫理憲章署名式 15:30~15:45					WELCOME RECEPTION 18:30-20:00					
	インテックス大阪 展示場 1~6号館	展示商談会 12:00-18:00															
		インパウンド・観光ビジネス総合展 2019 / IRゲーミングEXPO 2019 10:00-18:00															
		VJTM2019 11:00-18:00															
	インテックス大阪 6号館5階 ホールG										地域活性化ネットワーキングフォーラム 15:00-17:00						
インテックス大阪 5号館 セミナールーム										ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー 12:30-18:00							
10月25日 (金)	インテックス大阪 国際会議ホール		デジタルマーケティング・シンポジウム 10:00-12:00				海外旅行シンポジウム 13:00-14:30				エンターテインメント・シンポジウム 16:00-18:00						
	インテックス大阪 6号館5階 ホールG						都道府県・政令指定都市 観光協会(連盟)会長等会議 13:00-15:00			全国産業観光フォーラム 16:00-18:00							
	インテックス大阪 インテックスプラザ Aステージ										旅行業界研究セミナー 16:30-18:00						
	インテックス大阪 展示場 1~6号館	展示商談会 10:00-18:00															
インパウンド・観光ビジネス総合展 2019 / IRゲーミングEXPO 2019 10:00-18:00																	
	VJTM2019 9:30-18:00											VJTM交流会 18:30-20:00					
インテックス大阪 5号館 セミナールーム										ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー 10:30-18:00							
10月26日 (土)	インテックス大阪 展示場 1~6号館	展示会(一般日) 10:00-18:00															
		IRゲーミングEXPO 2019 10:00-18:00															
		VJTM2019 9:30-14:30															
10月27日 (日)	インテックス大阪 展示場 1~6号館	展示会(一般日) 10:00-17:00											閉会式・グラントフィナーレ 16:30-17:00				
		IRゲーミングEXPO 2019 10:00-17:00															

ツーリズム EXPO ジャパン 2019 大阪・関西会場

6号館 5階 ホールG
10月24日(木)
地域活性化ネットワーキングフォーラム
10月25日(金)
都道府県・政令指定都市観光協会(連盟)会長等会議
全国産業観光フォーラム

展示場 6号館Cゾーン
10月24日(木)~26日(土)
VIST JAPAN Travel & MICE Mart 2019(VJTM)
※日本政府観光局(JNTO)が主催する事業として合同開催

インテックスプラザ スカイプラザ
10月24日(木)
WELCOME RECEPTION

インテックスプラザ Aステージ
10月25日(金)
旅行業界研究セミナー
ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー
10月27日(日)
閉会式/グラントフィナーレ

展示場 1号館
10月24日(木)・25日(金)
インパウンド・観光ビジネス総合展 2019
10月24日(木)~27日(日)
IRゲーミングEXPO 2019

ハイアットリージェンシー大阪
10月24日(木)
開会式
ジャパン・ツーリズム・アワード表彰式
基調講演
主催者記者会見
ノートルダム・ド・パリ復興キャンペーン贈呈式
UNWTO世界観光倫理憲章署名式
第3回TEJ観光大臣会合

ATCホール会議室
10月24日(木)・25日(金)
ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー(一部)
会議誘致プログラム

展示場 2~6号館ABゾーン
10月24日(木)・25日(金)
展示商談会(業界日)
ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー
10月26日(土)・27日(日)
展示会(一般日)

5号館 セミナールーム
10月24日(木)・25日(金)
ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー

センタービル2階
10月24日(木) IR依存症学会
10月25日(金) デジタルマーケティング・シンポジウム / 海外旅行シンポジウム / エンターテインメント・シンポジウム
10月24日(木)・25日(金) ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー

運営／協賛・協力機関団体リスト

【イベント名称】 ツーリズムEXPOジャパン 2019 大阪・関西 / Tourism Expo Japan 2019
【主催】 公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会 (JATA)、日本政府観光局 (JNTO)

組織委員会

<委員長>
山西 健一郎 公益社団法人日本観光振興協会 会長

<副委員長>
田川 博己 一般社団法人日本旅行業協会 会長
清野 智 日本政府観光局 (JNTO) 理事長

<委員>
市井 三衛 特定非営利活動法人映像産業振興機構 専務理事 事務局長
伊東 信一郎 ANAホールディングス株式会社 取締役会長
植木 義晴 日本航空株式会社 代表取締役会長
小島 徹 東日本高速道路株式会社 代表取締役社長
川添 雄彦 グローバルコミュニケーション開発推進協議会 副会長
日本電信電話株式会社 取締役
株式会社ワールド航空サービス 代表取締役会長
一般社団法人日本旅館協会 会長
一般社団法人日本ホテル協会 会長
株式会社西武ホールディングス 代表取締役社長 社長執行役員
一般社団法人日本経済団体連合会 観光委員長
一般社団法人全国旅行業協会 (ANTA) 副会長
東武トップツアーズ株式会社 代表取締役社長
東日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員
株式会社ジェーシービー 代表取締役 専務執行役員
一般財団法人沖繩観光コンベンションビューロー 会長
スポーツ庁 長官
公益社団法人関西経済連合会 副会長
阪急電鉄株式会社 代表取締役会長
BOAR (在日航空会社代表者協議会) 運営委員会理事
ユナイテッド航空会社 日本地区営業担当 支社長
株式会社JTB 代表取締役 社長執行役員
観光庁 長官
東日本旅客鉄道株式会社 取締役会長
環境省 自然環境局長
内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局 事務局長
公益財団法人大阪観光局 会長
経済産業省 商務・サービス審議官
フレデリック・マゼンク
フランス観光開発機構 在日代表
株式会社日本旅行 代表取締役社長
文化庁 長官
東京都産業労働局 局長
一般社団法人日本民営鉄道協会 会長
近畿日本鉄道株式会社 代表取締役会長

<監事>
田中 正人 田中正人税理士事務所 税理士事務所所長
平岡 正明 ANAホールディングス株式会社 グループ監査部 担当部長

実行委員会

<委員長>
田川 博己 一般社団法人日本旅行業協会 (JATA) 会長

<副委員長>
久保 成人 公益社団法人日本観光振興協会 理事長
志村 務 日本政府観光局 (JNTO) 総括理事

<特別顧問>
本保 芳明 国連世界観光機関駐日事務所 代表

<委員>
五十嵐 克也 日本商工会議所 地域振興部長
福田 健也 全日本空輸株式会社 取締役常務執行役員 マーケティング室長
今泉 彪彦 一般社団法人日本経済団体連合会 観光委員会 企画部会長
株式会社第一生命経済研究所 代表取締役副社長
株式会社JTB 執行役員 関西地域代表
株式会社JTB 執行役員 個人事業本部 海外仕入商品事業部長
株式会社日本旅行 取締役 兼 常務執行役員
日本航空株式会社 執行役員
加藤 克志 公益社団法人日本観光振興協会 事業推進本部
地域ブランド創造部 部長
観光庁 審議官
KNT-CTホールディングス株式会社 海外旅行部長
木依 豊 グローバルコミュニケーション開発推進協議会 事務局代表
久保田 穰 公益社団法人日本観光振興協会 副理事長
黒田 英朗 東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 観光戦略室 室長
小林 安弘 公益社団法人日本観光振興協会 関西支部 事務局長
齋藤 福栄 スポーツ庁 スポーツ総括官
志村 格 一般社団法人日本旅行業協会 (JATA) 理事長
檀原 徹典 株式会社ミキ・ツーリスト 代表取締役社長
鶴田 浩久 内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局
企画・推進統括官
環境省 自然環境局 国立公園課 国立公園利用推進室 室長
特定非営利活動法人映像産業振興機構 事務局次長
東京都産業労働局 観光部 部長
文化庁 審議官
山崎 道徳 日本政府観光局 (JNTO) 理事
渡邊 康洋 桜美林大学ビジネスマネジメント学群 教授
芳田 隆 公益財団法人大阪観光局 常務理事

<オブザーバー>
目島 憲弘 一般財団法人沖繩観光コンベンションビューロー 事務局長

TEJ2019 大阪・関西 開催地連絡協議会

<委員長>
福島 伸一 公益財団法人大阪観光局 会長

<副委員長>
中野 亮一 大阪商工会議所 理事・地域振興部長

<委員>
江島 芳孝 大阪府府民文化都市魅力創造局 局長
江藤 健一 近鉄グループホールディングス株式会社 総合企画部長
大塚 順一 阪急阪神ホールディングス株式会社 執行役員
阪急電鉄株式会社 専務取締役 経営企画部・広報部・人事部・総務部担当
近藤 健司 関西広域連合 広域観光・文化・スポーツ振興局 局長
田中 淳隆 関西エアポート株式会社 執行役員 副最高商業責任者 (航空担当)
東井 芳隆 一般財団法人関西観光本部 専務理事
中村 一男 一般財団法人大阪国際経済振興センター 理事長
西澤 幸憲 京阪ホールディングス株式会社 経営統括室 事業推進 担当部長
野島 学 公益社団法人関西経済連合会 理事・産業部長
廣瀬 茂夫 一般社団法人関西経済同友会 常任幹事 事務局長
増田 宗久 大阪市高速電気軌道株式会社 鉄道事業本部 営業部長
水野 俊介 南海電気鉄道株式会社 インパウンド・万博IR推進室 インパウンド事業部長
宮田 亮 国土交通省近畿運輸局 観光部長
室 博 西日本旅客鉄道株式会社 執行役員鉄道本部 営業本部長
山本 博一 大阪市経済戦略局 理事

【特別協力】 一般社団法人全国旅行業協会 (ANTA)

【特別賛助】 公益財団法人大阪観光局

【開催支援】 TEJ2019大阪・関西 開催地連絡協議会

【後援】 国土交通省、国土交通省観光庁、総務省、外務省、スポーツ庁、文化庁、農林水産省、経済産業省、環境省、独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所、大阪商工会議所、一般財団法人関西観光本部

【企画・運営】 ツーリズムEXPOジャパン推進室

【特別協賛】 株式会社ジェーシービー

【事業別協賛】

- 展示商談会
ゴールドスポンサー：フィリピン政府観光省、関西エアポート株式会社
シルバースポンサー：グアム政府観光局、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、成田国際空港株式会社
ブロンズスポンサー：株式会社オリエンタルランド、日本空港ビルデング株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、大塚製菓株式会社
賛助協賛：東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、北海道旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社
- ツーリズムEXPOジャパンフォーラム
VIPパスストラップ、業界来場バスケーススポンサー：タイ国政府観光庁
フォーラムバッグスポンサー：株式会社旅行総研
- WELCOME RECEPTION
シルバースポンサー：日本航空株式会社、全日本空輸株式会社
ブロンズスポンサー：株式会社伊藤園、サントリーホールディングス株式会社
事業協力：大阪府
協力：お好み焼 千房、たこ家道頓堀くくる、株式会社マックスパート、日本酒蔵・ツーリズム推進協議会
- 商談会
商談会スポンサー：オーエージーアピエーションワールドワイドリミテッド

【広告協賛】

- 会場外広告
会場入口入場ゲート広告：株式会社ジェーシービー、フィリピン政府観光省、関西エアポート株式会社、マレーシア政府観光局、インドネシア政府観光省、スペイン政府観光局
インテックスプラザ柱巻広告：株式会社ジェーシービー、グアム政府観光局、イタリア政府観光局
会場外柱巻広告：エジプト政府観光局
- 会場内広告
会場内パナー広告：株式会社ジェーシービー、グアム政府観光局、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、成田国際空港株式会社、インドネシア政府観光省、株式会社JTB
会場内柱巻広告：九州観光推進機構、沖繩観光コンベンションビューロー
通路エリアシート広告：成田国際空港株式会社
スカイプラザスターボード広告：東京海上日動火災保険株式会社
- 会場プロモーション
展示会ガイドブック広告：株式会社ジェーシービー、フィリピン観光省、関西エアポート株式会社、グアム政府観光局、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、成田国際空港株式会社、マカオ観光局、インドネシア政府観光省、エジプト政府観光局、サントリービール株式会社、株式会社JTBメディアリテリング
DAILY NEWS広告：エジプト政府観光局、マレーシア政府観光局
パンフレット配布：関西エアポート株式会社、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、成田国際空港株式会社、株式会社トライアンドイー
- ウェブプロモーション
ウェブパナー広告：成田国際空港株式会社、インドネシア政府観光省
パスフォルダー広告：タイ国政府観光庁

(※順不同)
(2019年9月30日現在)

～沖縄リゾート展～

ツーリズムEXPOジャパン2020沖縄は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で世界の注目が日本に集まるなか、世界・日本のリゾートが沖縄に集結します。

- [会場] 沖縄コンベンションセンターならびに周辺施設
- [会期] 2020年10月29日(木)～11月1日(日)
- [来場者数] 36,000人(業界・プレス：1,000人、一般：35,000人)
- [主催] 公益社団法人日本観光振興協会(JTTA)、一般社団法人日本旅行業協会(JATA)、日本政府観光局(JNTO)
- [同時開催] ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市
- [合同開催] VISIT JAPAN Travel Mart (VJTM) 2020～EAST ASIA～(予定)

- 日本全国の旅行会社(国内・海外)企画担当者200名とのアポイントメント制商談会開催
- 旅行会社企画担当者とのスピードネットワーキングを設定
- 展示会や交流会などで業界関係者とネットワーキングが可能
- 訪日旅行企画担当者(VJTMバイヤー)70名による内覧会を実施
- 観光客と人口の増加を背景に、消費が旺盛な沖縄県民へのアピールの機会
- 海洋リゾートをテーマに4回目となるTEJ観光大臣会合を開催、メディアへの発信を図る

出展申込受付中!

ツーリズムEXPOジャパン2020特別企画!!

TEJ東京商談会 開催決定!!

関東を中心に日本全国の海外、国内、訪日の旅行商品造成企画担当者300名と直接商談ができる唯一の展示会です。

- [会場] 東京ビッグサイト 青海展示場 ホールA・B
- [会期] 2020年9月10日(木)～9月12日(土)

- 商談会バイヤー数 : 300名(内訳) 海外バイヤー 200名/国内・訪日バイヤー 100名
- 商談会対象バイヤー: 日本全国の旅行商品造成企画担当者

お申し込み、各種情報・資料等の閲覧、ダウンロードはこちら

<https://t-expo.jp/biz>

[問合せ先] ツーリズムEXPOジャパン推進室

E-mail: event@t-expo.jp TEL: 03-5510-2004

TOPIC

ツーリズム EXPO ジャパン 2019 → 2020 ハンドオーバーセレモニー&レセプションを開催

2019年の開催地「大阪・関西」から2020年の開催地である「沖縄」へTEJ開催旗を手渡す「ハンドオーバーセレモニー」が10月25日(金)、沖縄観光コンベンションビューローブースにて開催された。当日はTEJ2019(大阪・関西)開催地関係者、出展者、バイヤーなど約150名が参加。セレモニーのほか、沖縄空手演武やエイサー演舞・カチャーシーなども上演され、盛況のうちに大阪・関西から沖縄へバトンをつなぐことができた。

写真左から、ミス沖縄2019グリーン・グリーン・グレイシャス 譜久里美樹さん、ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西 開催地連絡協議会 委員長・福島伸一氏、ツーリズムEXPOジャパン2019実行委員会委員長・田川博己、ツーリズムEXPOジャパン2020 沖縄開催地連絡協議会 会長・下地芳郎氏、ツーリズムEXPOジャパン2020 沖縄開催応援団 団長・富川盛武氏

